



特集

特色ある学校づくりを目指して

～平成19年4月開校！

北海道登別^{あけび}明日中等教育学校～

【写真】第43回登別地獄まつり『鬼踊り大群舞』（8月26日(土)・登別温泉町）

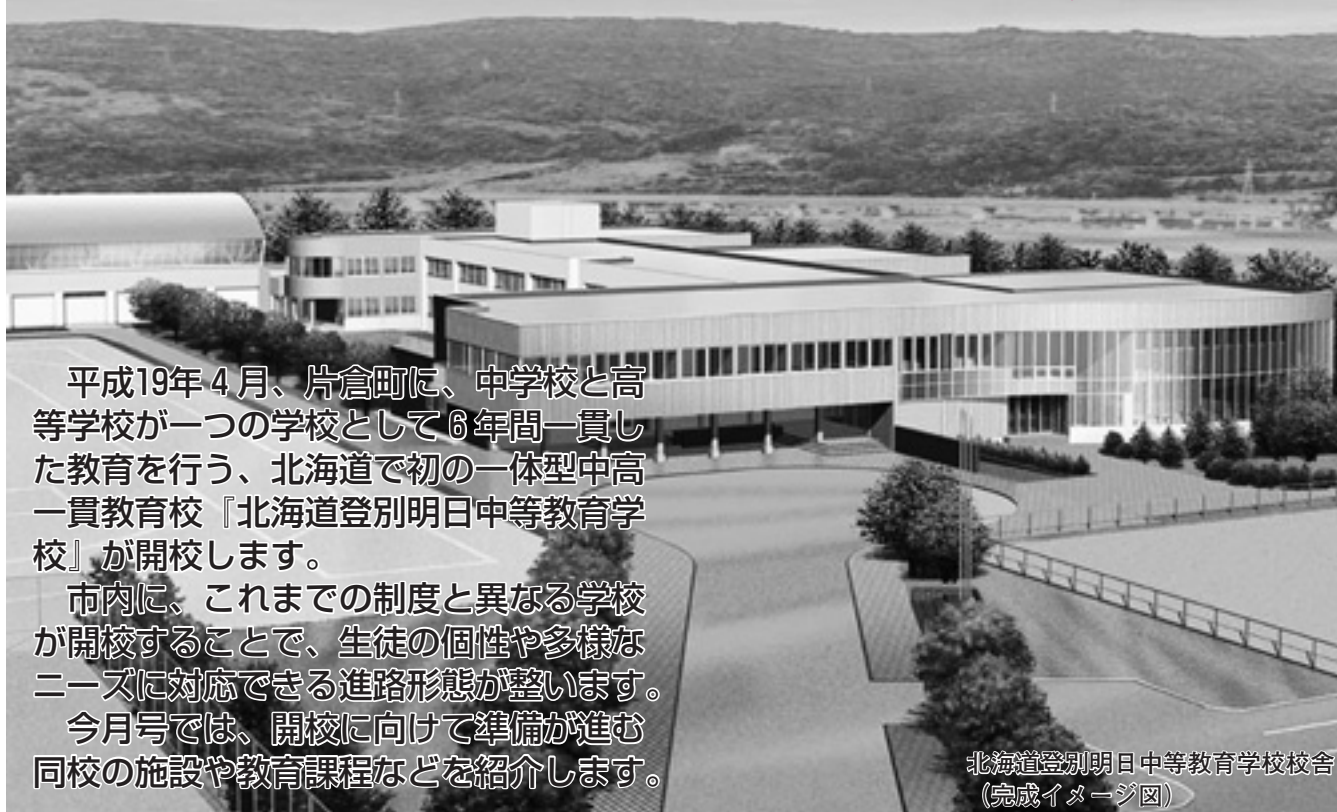
もくじ

- 特色ある学校づくりを目指して… 2
- 市職員の給与などの状況… 6
- 日本工学院北海道専門学校紹介… 9
- 東奔西走… 12
- 福祉の窓・仲間たち… 14
- 情報あらかると… 15
- となりまちホットライン… 32

特集

特色ある学校づくりを目指して

あけび
～平成19年4月開校！北海道登別明日中等教育学校～



北海道登別明日中等教育学校校舎
(完成イメージ図)

平成19年4月、片倉町に、中学校と高等学校が一つの学校として6年間一貫した教育を行う、北海道で初の一体型中高一貫教育校『北海道登別明日中等教育学校』が開校します。

市内に、これまでの制度と異なる学校が開校することで、生徒の個性や多様なニーズに対応できる進路形態が整います。

今月号では、開校に向けて準備が進む同校の施設や教育課程などを紹介します。

中高一貫教育校誘致のこれまでの取り組み

登別市への中高一貫教育校誘致に向けた本格的な取り組みは、平成9年にさかのぼります。

同年4月、教育関係者や市民が参加した『新しい公立高等学校のあり方を考える会』から市に、「生徒の個性を重視した新しいタイプの高等学校を」など、4項目にわたる提言書が提出されました。

以来、市民、議会、行政による粘り強い誘致に向けた取り組みにより、平成15年7月、北海道教育委員会は登別市への設置を決定し、平成16年8月から、道内初の中等教育学校の建設が始まりました。

中等教育学校は、中学校に当たる前期課程3年間と、高等学校に当たる後期課程3年間が一つとなり、6年間の一貫した教育を行う学校です。そのため、高校受験のない6年間の計画的・継続的な学習を通して、確かな学力などを一層身に付けることができることや、異年齢の生徒たちによる活動を行うことで、豊かな心をはぐくむことができることなどが、その利点として挙げられます。

中等教育学校の校名が決定

中等教育学校の校名は、平成17年7月に公募を行い、道内各地から119

点の応募がありました。いずれの校名にも、子どもたちの将来を託す夢や願いが込められ、中等教育学校への期待の高さを感じさせるものでした。

この中から、北海道教育委員会で検討した結果、校名は『北海道登別明日中等教育学校』に決定しました。由来は、『明ける日』『日が明ける』という明るいイメージで、同校に学ぶ子どもたちや学校そのものが、降り注ぐ人びとの支援などの光によって、日ごとに明るく、輝きを増していく姿を思い浮かべたものです。また、指導者が、明日につながる教育を行い続けることを意思表示するということ思いも込められています。

中等教育学校の教育課程

安定した環境の中で、生徒一人ひとりの個性や創造性を一層伸ばしていくため、

- 6年間を基礎期・充実期・発展期に分けた弾力的な教育課程の編成
- 生徒の発達段階に応じた授業時間の設定
- 習熟度別学習や少人数指導、ティーム・ティーチング（授業を進める教師と生徒に個別に対応する教師が綿密に協力し合って、生徒の習熟度などに合わせて指導を行う）など、授業形態の工夫

を重点に、教育課程を編成します。

校内紹介



教室

校舎の70%に道産材を使用しています。



廊下



生徒会室



生徒ロビー

中高一貫教育とは

中高一貫教育は、平成11年4月から制度化され、これまでの中学校・高等学校に加えて、6年間の一貫教育も選択できるようにすることで、中等教育の一層の多様化を推進し、生徒一人ひとりの個性をより重視した教育の実現を目指すものです。

中高一貫教育校は、連携型、併設型、一体型（中等教育学校）の3つのタイプがあり、現在、全国で197校が設置されています。うち、中等教育学校は27校（国立2校、公立15校、私立10校）あります。

北海道登別明日中等教育学校は、都道府県別（公立）では、宮崎県、福岡県、兵庫県、愛媛県、東京都などに続き、全国で9番目（16校目）の設置です。

公立中等教育学校の入学候補者（前期課程）は、学力試験を行わず、面接や実技、推薦、抽選などの方法を組み合わせて決定します。

中等教育学校のメリット

◎安定した学校生活

高校入試の影響を受けずに、安定した環境の下で、6年間の学校生活を送ることができます。

◎継続性ある教育指導

6年間の計画的・継続的な教育指導の展開で、効果的な教育が可能になり、確かな学力を身に付けることができます。

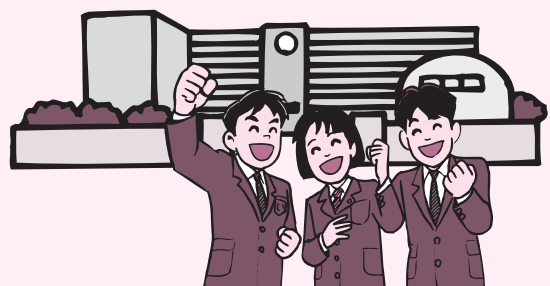
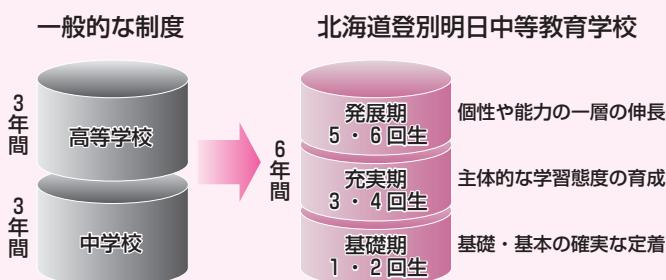
◎伸ばせる個性・才能

6年間の計画的・継続的な学校生活で、個性の伸長や優れた才能の発見が一層可能になります。

◎豊かな人間性の育成

学年の異なる生徒同士が、共通の活動を通して社会性や豊かな人間性をはぐくむことができます。

これまでの学校との違い



あけ び 明日の 特色ある教育活動

国際理解教育や外国語教育の重視

- イマージョンプログラムの導入
 - 英語以外の一部の教科・科目を英語で指導（実技教科などで導入）
 - イングリッシュキャンプで英語漬けの野外活動の実施
- 中国語、ハングルなどの科目の開設
英語以外の外国語を通じた国際理解教育の推進
- ALT（外国語指導助手）の常駐
英語のネイティブスピーカーが毎日の授業をサポート
- コールシステムの活用
コンピューターを利用した外国語教育で、中学校段階（前期課程）としては北海道初の導入
- 海外への研修旅行、語学体験研修など（予定）の実施
 - 3回生 福島県プリティッシュヒルズでの語学体験研修
 - 5回生 アメリカ・カナダへの海外研修旅行

総合的な学習の時間の充実

- 6年間を通じた計画的・継続的な学習
- 卒業研究の実施（論文として集録）

キャリア教育の推進

- キャリアカウンセリング（生徒の進路について、教師が一緒に考えアドバイスを行う）、キャリアガイダンス（自己分析や適性検査などを通して、生徒に将来の進路に対する自分の適性を理解してもらう）の実施
- 生徒一人ひとりのキャリア発達の支援
将来の生き方を見据え、進学する学校を決定するなどの進路選択



多様な体験活動などの推進

- 異年齢生徒の交流の促進
縦割りの行事、ボランティア活動、自然社会体験活動などを行います。具体的には、合同宿泊研修（1回生と4回生）、自然体験学習、地域の行事への参加などを検討しています。

地域や北海道のよさを学ぶ学習活動の推進

- 『国際観光学』など、地域性を生かした選択科目の開設
- 地域の人材や施設、設備などを活用した教育活動の推進

弾力的な教育課程と 授業形態の工夫

6年間の一貫性・系統性を踏まえ、英語と数学の授業で少人数指導や習熟度別学習を行い、この中で、じっくり学びたい生徒と、発展的な学習に進みたい生徒に対応していきます。

◎基礎期（1・2回生）

6年間の学校生活の基礎・基本の確かな定着を図る段階として、学習習慣の確立や学習方法の習得、望ましい人間関係などをしっかりと身に付けてほしい時期です。

授業では、特に国語と英語の基礎・基本の徹底を図るため、授業時間を標準より過当たり各1時間増やします。

国語では、日本語を正しく使い、人前で胸を張って話ができるよう、話すこと、聞くこと、書くこと、力を伸ばす授業を行います。

英語では、充実期から導入する予定のイマージョンプログラム（英語以外の教科・科目を英語で指導する）などの基礎を身に付けるために、ALT（外国語指導助手）を活用した英会話の授業を取り入れます。

また、英語と数学では、1回生は少人数指導、2回生は少人数習熟度別学習を行います。

◎充実期（3・4回生）

高校入試のない学校生活を充実

したものとするよう、自分の興味・関心などに応じて、より高い学習方法や学習内容を身に付けるなど、主体的な学習態度を身に付けるとともに、中学年としての役割を自覚しながら、充実した学校生活を送ってほしい時期です。

授業では、本来、中学校と高等学校との間で差がつかちな数学をじっくり学ばせたいという観点から、国語と英語に加え、数学でも授業時間を標準より過当たり1時間増やします。

4回生では、小論文と英会話の授業時間を増やし、どちらかを選択できるようにします。

英語、数学では、少人数習熟度別学習を行います。

◎発展期（5・6回生）

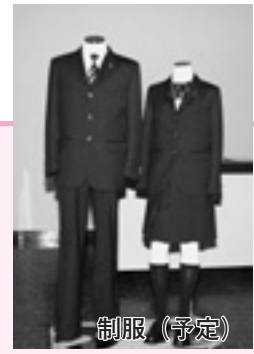
6年間の総まとめとして、希望進路の実現に向け、これまで培ってきた力をより確かなものにするなど、個性や能力の一層の伸長を図るとともに、学校全体のリーダーとして、また、先輩として良き伝統をつくり、後輩にしっかりと伝えてほしい時期です。

そして、卒業後には、夢の実現に向けて大きく羽ばたいてほしいと考えています。

授業では、多くの選択科目を開設するとともに、少人数指導を通して希望進路の実現に向けたきめ細やかな指導を行います。

学校概要

『愛あふれる北の大地で、夢持つ人を育む！』をキャッチフレーズに、『高い知性、豊かな人間性、健康な心身、郷土愛と国際性』を身に付けた『北海道の将来を担う人材の育成』を目指します。



開校時期

平成19年4月

場所

片倉町5丁目18-2

規模

- 各学年2学級(計12学級)
- 総定員480人(1学年80人)

定員

平成19年度～平成21年度の3年間は、前期課程(1回生)80人と後期課程(4回生)80人を募集します。平成22年度からは、前期課程のみ募集します。

通学区域

区分	人数
ア 寄宿舍から通学する方	各学年男女各8人以内
イ 自宅から通学する方	定員からアの数を除いた数

※原則、自宅と寄宿舍以外からの通学は認めません。



入学予定者の決定

- ◎前期課程 出願理由等説明書、児童の状況調書、作文、面接、実技の結果を総合的に評価し、入学候補者を決定します。
- ◎後期課程 道立高等学校入学者選抜実施要項に準じて合格者を決定します(平成21年度まで)。

入学者選考方法

- ◎前期課程
 - 出願方法 願書の請求は、11月10日(金)から、出願者本人または保護者の方が電話や郵送で直接請求してください。出願書類は、12月4日(月)から15日(金)まで(必着)に北海道登別明日中等教育学校に提出してください(郵送の場合は、書留または配達記録郵便)。
 - 選考日 平成19年1月9日(火)
 - 場所 北海道室蘭栄高等学校
 - 入学予定者の発表日 平成19年1月20日(土)
- ◎後期課程 生徒募集は、平成19年度道立高等学校入学者選抜の日程に準じて行います。
 - 推薦面接日 平成19年2月14日(水)
 - 学力検査日 平成19年3月6日(火)
 - 合格発表日 平成19年3月16日(金)

寄宿舍

名称は、校名にちなみ、明日館(Tomorrow House)と名付けました。定員は、各学年男女各8人の計16人(総定員96人)です。



外観



舎室

校章とスクールカラー

誕生と成長を『昇る太陽』に見立ててイメージし、それに明日(AKEBI)の『A』を重ね合わせたものです。未来に向かって歩み続ける躍動感をデザインしています。



- 校章の愛称は『ライジングA』です。
- 6分割した太陽は、6年間の一貫教育を表します。
- スクールカラーは、トップを目指す意思を表した『明日ゴールド』、サブカラーは、聡明でクリーンな『ロイヤルブルー』です。

北海道登別明日中等教育学校
についてのお問い合わせは

開校準備 事務室

〒059-0016 片倉町5丁目18-2
北海道登別高等学校内

☎0351 ㊚0353

ホームページ: <http://www.akebi.hokkaido-c.ed.jp>

Eメール: akebi@hokkaido-c.ed.jp



- ▼日時 10月10日(火)～21日(土)(15日(日)を除く) 午前の部:10時～、午後の部:14時～
 - ▼集合場所 登別高校駐車場
 - ▼持ち物 スリッパ
- ※事前に電話で開校準備事務室にお申し込みください。

校舎・寄宿舍施設見学会
を開催します

市職員の給与などの状況



市職員の給与や職員数、服務などの状況を、市民の皆さんに理解していただくため、国家公務員の給与と比較しながらその内容をお知らせします。

市職員の給与は、その職務と責任に応じて支給される給料と扶養・通勤手当などの諸手当から構成され、『登別市職員の給与に関する条例』に基づいて支給しています。

また、給与の改定は、国に準じて行っています（国の場合は、毎年度人事院が国家公務員の給与を民間の給与水準と均衡させることを目的に行う勧告に基づき、改定が行われています）。

なお、国家公務員と地方公務員の給与水準を比較する際に用いられる『ラスパイレース指数』は、国家公務員を100とした場合、登別市職員は平成17年4月1日現在で90・6となっています（対前年比▲3・5）。

◆職員人件費の状況（平成17年度全会計決算）

住民基本台帳人口 (H18年3月31日現在)	人 件 費				
	給料	期末・勤勉手当	左記以外の手当	共済費等	計
53,622 人	千円 2,021,167	千円 823,971	千円 787,195	千円 709,414	千円 4,341,747

※上記の人員費には、市長・助役・収入役（平成17年4月1日退任）・教育長を含み、嘱託員・臨時職員、議員・各種委員を含んでいません。

◆職員人件費の状況（平成18年度全会計予算）

職員数	人 件 費					職員1人当たり人件費
	給料	期末・勤勉手当	左記以外の手当	共済費等	計	
507 人	千円 2,017,076	千円 822,883	千円 772,170	千円 721,913	千円 4,334,042	千円 6,355

※上記の人員費には、市長・助役・教育長を含み、嘱託員・臨時職員、議員・各種委員を含んでいません。

また、『職員1人当たり人件費』には退職手当、共済費等、市長、助役の給与を含んでいません。

※市は、独自の給与削減として、平成15年度から管理職手当の削減（全会計：年間で480万円程度）を行っています。

また、平成16年10月1日から3年間、給料を4.2%～3.2%、期末・勤勉手当を4.7%削減するほか、退職手当を当分の間、4.7%削減します（全会計：年間で1億8,000万円程度）。

なお、平成17年12月1日から削減率を改正しています。

◆嘱託員・臨時職員人件費の状況

平成17年度全会計決算			平成18年度全会計予算		
給料・手当	社会保険	計	給料・手当	社会保険	計
千円 477,265	千円 60,257	千円 537,522	千円 492,344	千円 62,994	千円 555,338

◆一般行政職の初任給と経験年数別平均給料月額（平成18年4月1日現在）

区 分	初 任 給		経験年数別平均給料月額		
	登別市	国	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満
大学卒	164,754円	170,200円	272,100円	310,500円	385,300円
高校卒	133,972円	138,400円	227,200円	257,200円	349,900円

※『登別市』の初任給月額は、平成16年10月1日から行っている削減後の給料月額です。

市職員の給与などの状況

◆平均給料月額と平均年齢 (平成18年4月1日現在)

区 分	一般行政職	技能労務職
平均給料月額	341,732円	336,771円
平均給与月額	391,978円	368,802円
平均年齢	45歳10月	52歳1月

※給与月額＝給料＋諸手当。

◆期末・勤勉手当の支給割合 (平成18年4月1日現在)

区分	登 別 市			国			備考
	6月期	1.4月分	0.725月分	6月期	1.4月分	0.725月分	
12月期	1.6月分	0.725月分	0.725月分	1.6月分	0.725月分	0.725月分	職務の段階、職務の級などによる加算措置あり
計	4.45月分			4.45月分			

※期末・勤勉手当は、民間企業のボーナスに当たります。

※期末・勤勉手当は、上記の月数により算定された額から4.7%を削減。

◆退職手当の支給割合 (平成18年4月1日現在)

区 分	登 別 市		国	
	自己都合退職	勸奨・定年退職	自己都合退職	勸奨・定年退職
勤続20年	21.000月分	27.300月分	21.000月分	27.300月分
勤続25年	33.750月分	42.120月分	33.750月分	42.120月分
勤続35年	47.500月分	59.280月分	47.500月分	59.280月分
最高限度額	59.280月分	59.280月分	59.280月分	59.280月分

※退職手当＝退職時の給料月額×支給割合。
※退職手当の額は、上記により算定された額から4.7%を削減。

◆特別職、教育長の給料などの状況 (平成18年4月1日現在)

区 分	月 額	期末手当の支給割合	
		6月期	1.925月分
給 料	市長	783,000円	1.925月分
	助 役	651,000円	2.325月分
	計	558,000円	4.25月分
(一般職と同様に加算措置があります)			
報 酬	議 長	400,000円	2.125月分
	副議長	350,000円	2.325月分
	計	320,000円	4.45月分
	議 員	320,000円	4.45月分
(一般職と同様に加算措置があります)			

※市長、助役、教育長の給料は、平成16年4月から平成19年9月まで市長は10%、助役、教育長は7%削減します。

※議長、副議長、議員の報酬は、平成6年4月1日から変更していません。

※市長、助役、教育長の期末手当は、削減後の給料月額を基に算出しています(平成18年度は87万円程度削減)。

※平成15年度から、管理職手当の削減額に準じて、市長、助役、教育長の6月期末手当を、0.2月分引き下げ(平成18年度は50万円程度)しています。

◆登別市独自の給与の削減の状況

期 間	項 目	内 容
H16.10.1～ H19.9.30	給 料	●7級以上の職員は、給料月額から4.2%を削減 ●6級以下の職員は、給料月額から3.2%を削減
H16.12～H19.6	期末・勤勉 手 当	削減前の給料を基に算出した額から4.7%を削減
H16.10.1から当分の間	退職手当	
H15.4.1から当分の間	管理職手当	部長職は15%、次長職は12%、主幹職は10%を削減

(特別職、教育長)

期 間	項 目	内 容
H16.4～H19.9	給 料	市長は給料月額の10%、助役、教育長は給料月額の7%を削減
H16.4～H19.9	期末手当	削減後の給料月額を基に算出
H16.4.1～H19.9.30	退職手当	
H15.12.1から当分の間	退職手当	手当算出上、給料月額に乗じる数値を約5.5%減じています

(嘱託員)

期 間	項 目	内 容
H17.4.1～H20.3.31	基本手当	基本手当から1.7%を削減
H17.6～H19.12	勤勉手当	削減前の基本手当を基に算出した額から1.7%を削減

※平成17年12月1日から削減率を改正しています。

◆部門別職員数の状況 (各年4月1日現在)

(単位：人)

区 分	職 員 数	対前年増減数		
		H16	H17	H18
一 般 行 政 部 門	議 会	6	6	6
	総務企画	96	94	92
	税 務	25	23	24
	民 生	95	93	92
	衛 生	31	31	29
	労 働	1	1	1
	農林水産	8	8	7
	商 工	14	13	14
	土 木	49	45	42
	小 計	325	314	307
政 特 別 部 門 行	教 育	55	51	46
	消 防	90	88	88
	小 計	145	139	134
普通会計合計	470	453	441	
会 公 営 計 部 業 門 等	水 道	19	18	18
	下 水 道	21	21	20
	そ の 他	22	22	25
	小 計	62	61	63
総 合 計	532	514	504	

◆一般行政職の級別職員数の状況（平成18年4月1日現在）

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	9級	計
標準的な職務内容	担当員の職務	担当員の職務	担当員の職務	主任の職務	主査・主任の職務	主査・主任の職務	主幹の職務	次長・主幹の職務	部長・次長の職務	
職員数	4 ^人	4 ^人	29 ^人	54 ^人	22 ^人	84 ^人	30 ^人	40 ^人	9 ^人	276 ^人
構成比	1.4 [%]	1.4 [%]	10.5 [%]	19.6 [%]	8.0 [%]	30.4 [%]	10.9 [%]	14.5 [%]	3.3 [%]	100.0 [%]

◆職員の任免及び職員数に関する状況（平成18年4月1日現在）

	各年4月1日の職員数	年度中の新規採用者	年度中の退職者
平成13年度	567 ^人	10 ^人	24 ^人
平成14年度	554 ^人	11 ^人	19 ^人
平成15年度	549 ^人	14 ^人	23 ^人
平成16年度	532 ^人	6 ^人	24 ^人
平成17年度	514 ^人	6 ^人	19 ^人
平成18年度	504 ^人	9 ^人	

◆職員の分限処分等の状況

平成17年度の職員の分限処分等の状況は次のとおりです。

なお、市は、懲戒処分に至らない訓告、嚴重注意についても『懲戒処分等の公表基準』に基づいて公表しています。

ここに掲載したものは、この基準により報道機関やホームページですでに公表したものを集約しています。（分限処分）

分限処分の内容	事由	該当職員数	処分の根拠法など
休職	心身の故障のため、長期の休養を要する	1人	地方公務員法第28条第2項第1号

（その他の処分）

処分の種類	処分事案数	人数	処分の根拠法等
嚴重注意	1件	5人	職員の懲戒処分並びに訓告及び嚴重注意の措置に関する基準

◆職員の研修、勤務成績の評定の状況

●職員の研修の状況について

平成17年度に職員が受講した研修内容、受講者数（延べ人数）は次のとおりです。

研修区分	基本研修	専門研修	特別研修	政策形成能力研修	派遣研修	自主研修	計
受講者数	82 ^人	98 ^人	206 ^人	15 ^人	36 ^人	67 ^人	504 ^人

●勤務成績の評定の状況について

市は、年1回、管理職（部長職、次長職、主幹職）を対象にその能力や業績について評価を行い、勤勉手当の成績率として反映しています。

平成17年度の評定状況は、次のとおりです。

評価区分	S評価	A評価	B評価	C評価	D評価	計
職員数	0 ^人	12 ^人	68 ^人	7 ^人	0 ^人	87 ^人

◆職員の勤務時間やそのほかの勤務条件の状況

- 勤務時間 月曜日から金曜日までの9時から17時30分（勤務時間が変則の勤務者は、1日につき7時間45分となるような割り振り）
- 休憩時間 12時15分から13時まで
- 休日など 土・日曜日、祝日法による休日、年末年始（12月31日から翌年の1月5日まで）
- 休暇の種類 年次有給休暇、病気休暇、特別休暇、介護休暇（給与減額あり）

◆職員の福祉、利益の保護の状況

●職員の福祉の状況について

（平成17年度の健康診断受診状況）

健康診断の種類	対象者数	受診者数
人間ドッグ	387 ^人	384 ^人
定期健康診断	116 ^人	115 ^人

（平成17年度の公務災害補償制度の適用状況）

適用件数
1 ^件

●利益の保護の状況について

職員は、給与、勤務時間そのほかの勤務条件に関し、公平委員会に対して、市から適当な措置がとられるべきことを要求することができます。

また、懲戒などの処分を受けた職員は、公平委員会に行政不服審査法による不服申し立てをすることができます。

平成17年度は、職員からこのような措置要求や不服申し立てはありませんでした。

◆職員のサービスの状況

職員は、地方公務員法で全体の奉仕者として公共の利益のために勤務し、職務に専念すること（サービスの根本基準）が義務付けられており、このほかに『法令等及び上司の職務上の命令に従う義務』『信用失墜行為の禁止』『秘密を守る義務』『政治的行為の制限』『争議行為等の禁止』『営利企業等の従事制限』などが課せられています。

このサービス規程に違反した場合は、懲戒処分の対象となるほか、状況によっては刑罰の対象になる場合があります。

市は、交通事故防止や選挙時のサービス規律の遵守など、機会のあるごとに職員に周知しています。

日本工学院北海道専門学校紹介

キミの想いのチカラになる。夢をカタチにできる環境がここにある。



文化・教育・福祉の充実を重点施策としてまちづくりを進める市の強い要請を受け、日本工学院北海道専門学校が開校したのは、昭和57年4月。以来、札幌の大地から夢を持ち、その道のプロとして生きていくための専門知識と技術を修めた多くの若者たちを社会へ送り出してきました。今月号では、日本工学院北海道専門学校の学科や就職活動のサポート体制などを紹介します。

多彩な学科をそろえ、多くのエキスパートを育成

さまざまな分野のエキスパートを数多く育成してきた日本工学院北海道専門学校。マルチメディア・コンピュータ・公務員系、エンジニアリング系、建設系、医療系と多彩な学科（10・11ページ『学科紹介』をご覧ください）をそろえ、21世紀を担う若者たちが、未来のために興味あることを学んでいます。

さらに知識を増やしたい学生のために

大学3年次編入制度

平成12年度に学校教育法の一部が改正され、専門学校から大学3年次に編入できる制度ができました。

日本工学院北海道専門学校からは、この制度を利用して東京工科大学（姉妹校）や室蘭工業大学などに、これまで29人が編入しています。

今年度も4人の学生が編入試験に合格。室蘭工業大学には、8年連続で合格者を輩出しています。

学生の就職活動をしっかり、サポート

日本工学院北海道専門学校は、学生の就職活動をサポートするため、1年次から2年次にかけてさまざまな就職対策を講じています。

1年次後期の就職ガイダンスでは、学校が独自に製作している『就職の手引き』を配布。この冊子をもとに企業訪問の仕方や履歴書の書き方、面接の受け方など就職活動に必要な基礎知識を身に付けます。その後、入社試験や面接に慣れるため、就職模擬試験や模擬面接を行います。

IT系国家資格免除認定

平成18年3月、登別市がIT特区に認定されました。

この認定により、本校の講座を履修し修了試験に合格すると、国家資格である『基本情報技術者』と『初級システムアドミニストラータ』の午前試験が免除になります。これにより本校情報処理科の学生が、国家試験を受験する際の負担の軽減と合格率の向上が期待されます。



さらに、企業の方を招いた就職セミナーや学内、札幌で開催される合同企業説明会への参加などを通して、学生の就職に対する意識を高め、内定を獲得するまでしっかりとサポートしています。

■テクノロジー科

●**ロボットコース**
(総務省認定) / 電子・機械・コンピューターなど工学の基礎知識を、ロボットや福祉機器など『ものづくり』を通して総合的に学習し、各種大会に参加することで実践力を身に付けます。



●**電気工学コース**
(経済産業省・国土交通省認定) / 電気工学の基礎から応用まで、さらには設計・施工管理・工事などの技術を身に付けます。認定資格が多いのが特徴です。

■医療秘書科 (平成19年4月開設)

医療秘書、医療事務、病院管理、病棟クラークなどの職業を目指す医療秘書科が誕生します。患者さんの気持ちが理解できる人間性豊かな医療事務スタッフの育成を目標に、従来の医療事務の中心だった診療報酬請求事務のほか、電子カルテシステムや医事コンピュータシステムを導入し、



IT環境が充実している本校の特色を生かした独自の教育を行います。地元総合病院での実習を通して実践力を身に付けます。



■行政学科

国家・地方公務員、消防士、警察官など、過去の採用試験問題の傾向を徹底分析して指導。1年次から採用試験にチャレンジします。



■しん灸科 (厚生労働省認定)



東洋医学の手法と西洋医学の生理学や解剖学を重点的に学び、実技を重視したカリキュラムで、国家試験の合格と実践力のある鍼灸師を目指します。万全の国家試験対策で2年連続高い合格率を上げています。

■柔道整復科 (厚生労働省認定)

西洋医学と日本古来の伝統的な治療方法を、理論と豊富な実習で学びます。骨折や脱臼、捻挫を正確に治療できるという本来の技術とともに、スポーツ分野、リハビリテーション分野などの領域でも活躍できる能力を養成し、国家試験の合格を目指します。



▼**工学院祭内容** 学科展示(マッサ
ージ体験、ゲーム、パネル展示な
ど)、模擬店(焼きそば、焼き鳥
スーパードーナツなど)、ライ
ブ(インディーズ、高校生、軽音
部、7日(出のみ)、三味線ライブ
(7日(出のみ)、よさこい・子ど
もよさこい(8日(出のみ)、演劇
(劇団パズル、8日(出のみ))

▼**日時** 10月7日(出)・8日(出) 10時
～16時

詳しくはお問い合わせください。

当日は登別・室蘭市内から無料送
迎バスを運行します。

ぜひお気軽にご参加ください。

会もありますので、友人を誘って、

当日は登別・室蘭市内から無料送
迎バスを運行します。

高校生や屋台券をプレゼント。抽選
会もありますので、友人を誘って、

当日は登別・室蘭市内から無料送
迎バスを運行します。

当日は登別・室蘭市内から無料送
迎バスを運行します。

当日は登別・室蘭市内から無料送
迎バスを運行します。

当日は登別・室蘭市内から無料送
迎バスを運行します。

当日は登別・室蘭市内から無料送
迎バスを運行します。

当日は登別・室蘭市内から無料送
迎バスを運行します。

当日は登別・室蘭市内から無料送
迎バスを運行します。

当日は登別・室蘭市内から無料送
迎バスを運行します。

当日は登別・室蘭市内から無料送
迎バスを運行します。

当日は登別・室蘭市内から無料送
迎バスを運行します。

当日は登別・室蘭市内から無料送
迎バスを運行します。

当日は登別・室蘭市内から無料送
迎バスを運行します。

当日は登別・室蘭市内から無料送
迎バスを運行します。

当日は登別・室蘭市内から無料送
迎バスを運行します。

当日は登別・室蘭市内から無料送
迎バスを運行します。

当日は登別・室蘭市内から無料送
迎バスを運行します。

第25回工学院祭と
オープンキャンパスを
開催します



学科紹介

■マルチメディア科



●コンピュータゲームコース/ゲーム業界で活躍できる実力と感性を兼ね備えたゲームクリエイターを目指します。●コンピュータグラフィックスコース/映画、

ゲーム、CMなどに欠かせない3DCG制作技術を実習中心で学びます。●デジタルデザインコース/平面構成や色彩など基礎的な表現技法から、プロが使用するアプリケーション

ソフトの利用技術までを学び、デジタルクリエイターやウェブデザイナーを目指します。●アニメーションコース/アニメを描くためのデザイン基礎からCGを使った高度な表現技法までを学習。アフレコを含め実践的に学びます。



■情報処理科



●情報システムコース/IT時代をリードするプログラマーやシステムエンジニアを養成。プログラミングからシステム設計までを段階的に学びます。●パ

ソコンビジネスコース/コンピューターをビジネスでフルに活用できる人材を育成。各種ベンダー資格も学内で受験可能で、高い合格率を上げています。

■自動車工学科 (国土交通省認定)



ハイテク化するカーテクノロジーに対応できるように電子制御やコンピューター技術に強い二級自動車整備士を養成します。新たに二級二輪自動車整備士の実技試験が免除認定されました。

■建築学科 (国土交通省認定)

●インテリアデザインコース/建築の基礎科目をもとに、デザイン分野の科目を実習中心に学習することで、実践力のある建築デザイナーを育成します。●テク

ニカルコース/CAE設計や各種構造、施工管理、建築法規など建築士や建築施工管理技士に必要な知識を身に付け、各種資格の取得を目指します。



■土木工学科 (国土交通省認定)



地図に残る大きな仕事を手掛ける土木のプロを育成。都市環境やビオトープなど環境・生態系にも配慮できる技術者を目指します。



日本工学院北海道専門学校

〒059-8601 登別市札内町184-3

☎0888 FAX0900

ホームページ

<http://www.nkhs.ac.jp/>

建築学科インテリアデザインコースの2年生3人が、全国のインテリアデザイナー対象のコンペで入賞するという快挙を成し遂げました。このコンペは、(株)ニトリがプロを含む全国のインテリアデザイナーを対象に実施したもので、寝具やカーテンをデザインする『インテリアファブリック部門』で小林万里子さん(北見商業高校出身)と池田有紀さん(釧路星園高校出身)が、家具の設計、デザインの『ホームファニチャー部門』で南保祐介さん(北見柏陽高校出身)が優秀賞を受賞。「表現力はプロ並み」との評価を受けており、学生の自信につながっています。

『ニトリ ワンハウスター
ルコーディネーションデザイン
コンテスト2006』で入賞

極楽通りに笑顔が溢れる

～第43回登別地獄まつり～

8月26日(土)・27日(日)の2日間、登別温泉街で『第43回登別地獄まつり』(市、登別観光協会主催)が開かれ、延べ約3万9,000人の市民や観光客でにぎわいました。

26日は、同まつり実行本部長の白田明義さんと登別温泉小学校児童会副会長の中島陽くん、登別中学校生徒会長の佐藤汐莉さんのテープカットで開幕。引き続き登別温泉小学校児童による『オニッコマーチングバンド』のパレードと演奏会が行われ、歩行者天国となった極楽通りでは、市内外の太鼓の団体による演奏や『足湯体験』『遊びコーナー』などが行われました。

夜には、登別中学校や登別厚生年金病院のみこし、重さ1トンの赤鬼みこしが極楽通りを練り歩き、市民や観光客が一緒になって踊る『鬼踊り大群舞』『仮装鬼踊りコンテスト』などでまつりは最高潮に盛り上がり、『エンマ大王山車』が登場すると、市民や観光客から大きな歓声が上がっていました。

このほか、登別中学校の生徒による郷土芸能『熊舞』の披露や『吹奏楽部演奏会』『地獄ラーメン早喰い競争』などが行われ、27日夜の『ファイナル花火大会』でまつりは幕を閉じました。



ドングリは動物にとって大事な食糧

～日和山周辺の
エゾリンドウ観察会～



9月4日(月)、日和山森林浴コースで『日和山周辺のエゾリンドウ観察会』(助自然公園財団登別支部、市観光ホスピタリティ推進協議会主催)が開かれました。

この日、案内役を務めた登別温泉ネイチャーセンターの遠山久司さんが、ミズナラの木の下で「ドングリが不作の年は動物も減り、ドングリに依存している動物が多いことが分かります。動物には大事な食糧なんです」と説明していました。

参加者は「道路から森の中の方に入ったことはありませんでしたが、きれいだということは聞いていました。実際に森の中に入ると本当にきれいですね」と話してくれました。

お目当てのエゾリンドウはまだつぼみが多く、あまり見ることはできませんでしたが、参加者は見かける植物やその名前の由来などの説明に熱心に、耳を傾けていました。

朝揚げサケの抽選に大きな歓声

～第29回登別漁港まつり～

9月9日(土)・10日(日)の2日間、登別漁港で『第29回登別漁港まつり』(同実行委員会主催)が開かれ、会場は新鮮な海の幸を求める大勢の市民でにぎわいました。

大漁旗を飾った漁船が岸壁に連なる華やかな雰囲気の中、海産物即売コーナーでは、親子連れなどが地元産のタラコやホッキ、サケ、カニなどを次々と買い求めていたほか、毎年人気を集める朝揚げサケ抽選即売には、捕れたてのサケを引き当てようと、整理券配布から長蛇の列ができ、抽選が行われるたびに会場から大きな歓声が上がっていました。

このほか、北海道開発局監督測量船『みさご』による『体験乗船』や『JAくりやま農産物即売会』『花火大会』『ビンゴゲーム大会』『和太鼓演奏』など、多彩な催しも行われ、来場者を楽しませていました。



福祉の風土づくりに向けて

～きずな夜学校～

9月7日(木)、若草小学校で『きずな夜学校』（美園・若草きずな共育推進協議会・登別市社会福祉協議会主催）の2回目の講座（全3回）が行われました。

『きずな夜学校』は、登別市社会福祉協議会の『きずな共育モデル事業』の一環として、福祉の風土づくりに向け、『暮らしと知恵』を学び高めるために、地域が主体となって開校しました。

この日は、鷺別中学校の校長で、日本教育カウンセラー協会上級教育カウンセラーでもある石垣則昭さんが講師となり『子育てが危ない』と題し、「コミュニケーションの原則はお互いが顔を見合わせる事です。相手のことを考えた会話がコミュニケーションです」と熱く語りました。

続いて美園・若草地区連合町内会長の佐藤逸夫さんが『町内会の底力』と題して「地域の方に夢を与えたくて活動しています」と若草町内会の運営方針や取り組みを力強く紹介していました。

2人の話は、参加者に共感の輪を広げました。



親子で楽しく運動しました ～親子であそぼう『ミニミニオリンピック』～



9月15日(金)、婦人センターで『親子であそぼう～ミニミニオリンピック～』（市主催）が行われました。

この催しは、楽しい運動遊びを通して、親子のコミュニケーションや体力づくりを図ってもらおうと、登別子育て支援センターが行ったもので、1歳から小学校入学前までの子どもとその保護者31組62人が参加しました。

参加者は、紅白に分かれて、『アリさんの引越し』や『あの木なんの木』などのリレー、『大きなお口で（パン食い競争）』『玉入れ』『宝物はなに？』など10種目の競技に挑戦。子どもたちの活躍に、会場から大きな歓声が上がっていました。

最後に、登別子育て支援センター職員手作りのメダルが贈られると、子どもたちは、うれしそうな表情を浮かべていました。

いつまでも元気に暮らせるまちづくり ～ふれあいフェスティバル 2006のぼりべつ～

9月10日(日)、しんた21で『ふれあいフェスティバル2006のぼりべつ』（登別市社会福祉協議会主催）が開かれました。

この催しは、すべての市民が地域社会の一員として、安心して暮らせる『ふれあいと支えあい、心豊かな福祉社会』の実現を目指し、市内の福祉団体や企業の協力を得て、毎年行われているものです。

この日は、雨のため、しんた21の中での開催。ステージでは、手話を使ったゲームや身体障がい者デイサービス利用者によるカラオケ発表、購入したチケットの番号で景品が当たる抽選会などのほか、各部屋では、本の朗読や点字、ろうあ者を誘導するガイドヘルプ、バリアフリー車いすなどの体験コーナー、子育てサロンや昔の遊び体験なども行われました。

参加した方がたは、共に楽しみ・笑い・ふれあいながらのフェスティバルに、いつまでも元気に暮らすことができる福祉豊かなまちづくりを実感していました。



福祉（高齢・介護・障がい）の窓

要介護認定の申請

高齢や病気などで身体機能が低下し、介護保険サービスが必要な状態になると、市に要支援・要介護認定を申請する必要があります。

申請書には、認定に必要な主治医意見書の作成を依頼する病院名と医師名を記入していただきます。

主治医意見書は、市が病院に依頼し、身体状況や病状などを記載してもらい、要支援・要介護状態区分の審査・判定資料となります。

もう一つ認定に必要な書類として認定調査票があります。これは、全国一律の調査で、身体状況や日常生活の行動など79項目あります。申請後、あらかじめ約束した日時に、市の調査員がご自宅を訪問し、認定調査を行います。

また、できるだけ正確な調査を行うために、調査対象者本人と介護者の双方から聞き取りを行っています。一人暮らしの方についても、可能な限り、家族など日ごろの状況を把握している方の立ち合いをお願いしています。

要支援・要介護状態区分は、認定調査の結果のコンピュータ判定と主治医意見書をもとに、介護

今月号から、『子育て伝言板』に替わり、高齢者や障がい者、介護保険の制度などについてお知らせする『福祉（高齢・介護・障がい）の窓』を掲載します。



認定審査会で審査・判定します。

そして、申請から30日以内に認定結果と要支援・要介護状態区分を記載した、新しい介護保険被保険者証を郵送でお届けします。

申請書は、高齢・介護・障害福祉グループ（市役所第二庁舎）に備え付けています。手続きには、介護保険被保険者証のみ必要で、窓口に来ることが困難な方は、訪問調査の時に申請することもできます。

なお、地域包括支援センターや居宅介護支援事業所でも申請の相談や代行を行っています。

▼問い合わせ 高齢・介護・障害福祉グループ（☎5720）

人が輝き まちがとぎめく

仲間たち

Group

伝承料理研究会かまど

『伝承料理研究会かまど』は、季節の料理や昔ながらの伝統料理を大切にしていこうと、昭和61年7月に結成され、今年で結成20周年を迎えました。

会員は、60歳代から80歳代までの14人。月1回、市民会館調理室に集まり、料理作りを楽しんでいます。

「家庭から季節の食材を持ち寄ったり、できるだけ地元産の食材を使ったりしながら、料理作りをしています。1月は家庭で余った正月用のもちを使って料理したり、12月は冬至に合わせ、かぼちゃの料理を作ったりするなど、季節感も大切にしています」と話すのは、代表の首藤政子（しゅとうまさこ）さん。

「メニューは、みんなで相談して決めていきます。今日は、十五夜が近いので、五色団子、けんちん



季節の食材や地元産の食材を使って、料理作りをしています



汁、ご飯です。今は、家庭で団子を作ることが少なくなったので、みんなで昔を思い出しながら作っているんですよ」と首藤さんは、活動の様子を話してくれました。

7月に入会した小原アサ子（おはらあさこ）さんは、「友人に誘われて入会しました。ここで学んだ料理は、家族にも作っていますが、とても好評です。入会からまだ数カ月ですが、仲間と何でも話せる、和気あいあいとした雰囲気が高く、いいですね。月1回の活動では物足りない気持ちです。会話しながらの料理作りが何より楽しく、これからの活動を続けていきたいですね」と笑顔で話してくれました。

入会を希望される方は、首藤さん（☎8215）または事務局の今田さん（☎2590）までどうぞ。

くろーずあっぷ

- 17 幌別西放課後児童クラブの入所児童を募集します
- 17 家庭教育・子育て支援講演会（ワークショップ）を開催します
- 17 平成19年度私立幼稚園入園児を募集します
- 18 防災マップについてのお願い
- 19 育児休業を支援する中小企業事業主を、バックアップする助成金ができました
- 21 水道料金で賄っている水道事業会計の今後の見込み
- 22 国保・年金グループより
- 23 道営住宅入居者募集！
- 24 秋の登別クリーン作戦を行います
- 25 し尿収集日のお知らせ（定期収集区域）
- 26 高齢者対象のインフルエンザ予防接種を行います

毎月のお知らせ

- 23 無料法律相談・くらしの無料相談
- 24 11月の粗大ごみ収集
- 26 健康相談・診査
- 27 11月の集団予防接種
- 27 10月の歯科救急医療
- 29 10月の市立図書館行事
- 31 今月の新着図書
- 31 不用品ダイヤル市

10月							11月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7				1	2	3	4
8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11
15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18
22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25
29	30	31					26	27	28	29	30		

本年3月の合併により、6市町（室蘭市、登別市、伊達市、豊浦町、壮瞥町、洞爺湖町）になった西胆振地域のまちづくりを、広い視野で考えてみませんか。

▼日時 11月1日(水) 16時

▼場所 室蘭市市民会館（輪西町）

▼内容 西胆振の市長、町長、議長及びまちづくり団体とのパネルディスカッションなど

▼定員 500人

▼参加料 無料

※直接会場にお越しください。

西胆振地域連携フォーラム 新たな広域連携や将来の 広域合併について考える ～西胆振広域圏振興協議会主催～

▼問い合わせ 企画G
(☎851122)

必ず受診を！ 新入学児童健康診断を 行います

市は、平成19年4月から小学校に入学する児童の健康診断と簡易テストを行います。

健康診断は、入学に当たっての健康指導や入学後の保健指導などに役立つ大切なものです。必ず受診してください。

▼対象 市内に住所を有し、平成12年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた児童

※対象となる児童のいる世帯には、封書でご案内しますが、10月10日(火)までに届かない場合はお問

い合わせください。

▼問い合わせ 学校教育G
(☎881162)



『ふれあいDAY』に お越しください

『開かれた学校づくり』の取り組みとして、日ごろの学校の様子を市民の皆さんに公開します。どなたでも参観できます。

▼月日・学校

●10月30日(月)：登別・幌別東・幌別・幌別西・若草小学校

『ふれあいDAY』は『G』の略です

忘れずに納めましょう ～納期限は10月31日(火)です～

固定資産税・都市計画税（第3期）と国民健康保険税（第5期）、介護保険料（普通徴収第4期）の納期限は10月31日(火)です。忘れずに納めましょう。

納入には、便利な口座振替制度もありますのでご利用ください。

▶問い合わせ 税務G (☎851155)、国保・年金G (☎851771)、高齢・介護・障害福祉G (☎855720)

10月1日は、 事業所・企業統計調査です

北海道知事発行の調査員証を携行した調査員が、調査票を受け取りに、皆さんの事業所に伺います。ご協力をお願いします。

▼問い合わせ 総務G
(☎851130)

かると

合同行政相談所を開設します

秋の行政相談週間に、合同行政相談所を開設します。

行政に対する皆さんからの苦情や意見、要望などを無料でお受けします。

◎秋の行政相談週間

10月16日(月)～22日(日)

◎合同行政相談所の開設

▼日時 10月26日(木) 11時～16時
※相談の受け付けは、15時45分までです。

▼場所 ポスプール登別店2階ギヤラリー

参加機関	相談内容
札幌国税局	税金
北海道社会保険事務局	年金・健康保険
札幌法務局	登記・供託・戸籍など
登別市	市政
札幌司法書士会	登記手続きなど
北海道宅地建物取引業協会	不動産取引、賃貸など
行政相談委員	行政一般
北海道管区行政評価局	行政一般

※直接会場にお越しください。

▼問い合わせ 北海道管区行政評価局行政相談課 (☎011-709-11)

803)

みどりの講習会

多肉植物の壁掛けづくりを行います

▼日時 10月26日(木) 10時

▼場所 市民会館視聴覚室

▼内容 植物のオーロラやペンケイソウなどの多肉植物を使って壁掛けを作ります

▼講師 花クラブ会員

▼定員 20人(申込順)

▼参加料 1千円(材料費)

▼申し込み 10月2日(月)から電話で土木公園G (☎854-115)



家屋を取り壊したときや売買・相続などをしたときは手続きが必要です

◎家屋を取り壊したとき

家屋滅失申告書を市に提出してください。

また、登記されている場合は、法務局へ滅失登記を行うことが

必要です。
◎家屋を売買・贈与・相続されたとき

その家屋が登記されている場合は、法務局に所有権を変更する移転登記をしてください。

未登記家屋の場合は、市に『未登記家屋売買・贈与届出書』

または『未登記家屋相続届出書』を提出してください。

※詳しくはお問い合わせください。

▼問い合わせ 税務G (☎851-155)

子育て啓発週間

10月11日(水)～18日(水)

10月の子育て啓発週間は、保護者や地域の方と子どもとのふれあいや交流をテーマにしています。

◎子育て啓発週間に行われる催し物

●移動子育て支援センターの開設

10月11日(水) 10時 若草放課後児童クラブ

●おやつ作り(申し込み終了)

10月18日(水) 10時 しんた21

▼問い合わせ 子育てグループ (☎856-634)



『申し込み』中の『G』は『グループ』の略です
▼問い合わせ

不動産登記<相続・売買・贈与など>
債務整理<毎月返済すると生活費が不足していませんか?>

一早期ご相談が解決へのみちです

お問合せ先0143-81-2000

くろさき司法書士事務所

登別市中央町7丁目28番地1

平成19年度 園児募集

登別地区の公認私立幼稚園は、平成19年度の園児募集を下記の通り行います。

■入園願書配布/平成18年10月16日(月)から
■入園願書受付/平成18年11月1日(水)から

※詳細は各園までお問い合わせ下さい。

登別市私立幼稚園協会

学校法人 北海道カトリック学園 学校法人 登別立正学園
登別カトリック聖心幼稚園 白菊幼稚園
登別市中央町7丁目15 T85-2414 登別市桜木町2丁目5番地3 T85-2545
学校法人 北斗文化学園 学校法人 登別立正学園
リリー文化幼稚園 コロボックルの森 白雪幼稚園
登別市鷺別町2丁目17 T87-2211 登別市登別本町2丁目25番地8 T83-1162

情報あら

幌別西放課後児童クラブの 入所児童を募集します

小学校低学年の児童が、学校から帰ってきて、保護者が共働きで家庭にいないときなど、児童に遊びや生活の場を与えて児童の健全育成を図りながら、保護者の仕事と子育ての両立を目指します。

▼**名称** 幌別西放課後児童クラブ

▼**場所** 幌別西小学校内

▼**定員** 30人(定員を超えた場合は、選考委員会により決定)

▼**開設日** 10月10日(火)

▼**開館日** 月～土曜日(祝日、12月31日から1月5日までを除く)

▼**開館時間** 平日：授業終了～18時、土曜日・夏休みなど：9時～18時

▼**対象** 幌別西小学校の学区内に居住する小学1～4年生で、次のいずれかに該当する児童

①両親が共働きの児童

②父子または母子家庭の児童

③保護者が長期の病気の児童

▼**経費** 保護者負担金月額6千円

※父子・母子家庭で一定内の所得の方は、保護者負担金が3千円になります。
※おやつ代が、別途2千円程度必要です。
※児童を迎えに来ることが原則です。また、土曜日や夏休みなど

は、弁当持参になります。

▼**申込方法** 子育てグループに備え付けの申込書によりお申し込みください

▼**問い合わせ** 子育てG
(☎5634)



▲幌別西放課後児童クラブ
正面玄関

▼児童室



家庭教育・子育て支援 講演会(ワークショップ) を開催します

▼**日時** 10月11日(水) 9時30分

▼**場所** 市民会館中ホール

▼**内容** 講演を通して、豊かな心をはぐくむための子どもへのかわり方や親子の在り方など、子育ての問題解決を図ります

▼**講師** 青柳宏さん(文化女子大)

学室蘭短期大学教授)

▼**演題** 『心を育てる聴き方・話し方』

▼**参加料** 無料
※直接会場にお越しください。
※託児を行います、事前に申し込みが必要です。

▼**問い合わせ** 社会教育G
(☎1129)

子育て支援講演会を 開催します

いじめや不登校で悩む子どもたちが増えていきます。

子どもたちを健やかにほぐすために、わたしたち大人は何をすればよいのでしょうか。子どもは親に何を求めているのでしょうか。

子育て中のお父さん、お母さん、そして、子育て支援に取り組んでいる皆さんへの、心温まるメッセージです。

▼**日時** 10月16日(月) 10時30分～12時

▼**場所** しんた21

▼**演題** 『心すこやかに』を願って

▼**講師** 小塚志津子さん(教育臨

床カウンセラー・元小学校教諭)

▼**参加料** 無料

▼**定員** 50人(申込順)
※託児を行います、事前に申し込みが必要です。

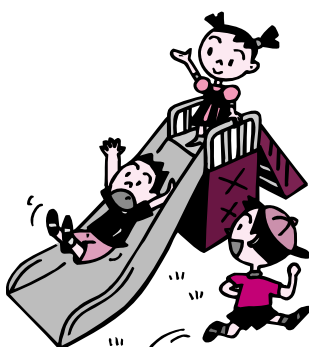
平成19年度私立幼稚園 入園児を募集します

▼**申し込み** 10月12日(木)までに電話で登別市ファミリーサポートセンター(しんた21内☎850033)

▼幼稚園名・住所・電話番号

幼稚園名	住所	電話番号
白菊幼稚園	桜木町2丁目5-3	85-2545
リリ文化幼稚園	鷺別町2丁目17	87-2211
別トリック聖心幼稚園	中央町7丁目15	85-2414
白雪幼稚園	登別本町2丁目25-8	83-1162

▼**入園願書配布** 10月16日(月)から
▼**入園願書受け付け** 11月1日(水)から各幼稚園で受け付けします
▼**問い合わせ** 各幼稚園



防災マップについて のお願い

問い合わせ
総務グループ (☎⁰⁵1130)

市は、災害に備えて安全なまちづくりを進めるため、過去に大きな被害を受けた大雨・洪水や、甚大な被害を及ぼすことが予想される地震・津波・火山噴火などの災害について、今後どのような被害が発生し得るのか、昨年から室蘭工業大学、室蘭テクノセンターとの共同研究を進めてきました。

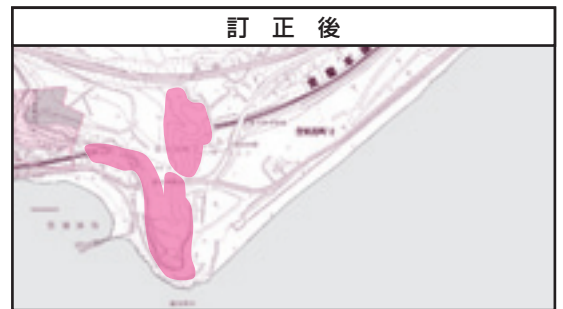
今般、その研究成果を取りまとめ『登別市防災マップ』として作成し、8月に市内全家庭に配布しました。

しかしながら、今般作成した『登別市防災マップ』は、校正上にミスがあり、市民の皆さんに大変ご迷惑をおかけする結果となってしまいました。

市民並びにご協力を頂いた関係機関の皆さんに、お詫び申し上げますとともに、早急に改訂版を発行する所存です。

つきましては、地図表示上不備を生じた次の箇所をお知らせしますので、改訂版をお届けするまでの間、ご留意いただければ幸いです。

登別地区⑤ 土砂災害予想区域図



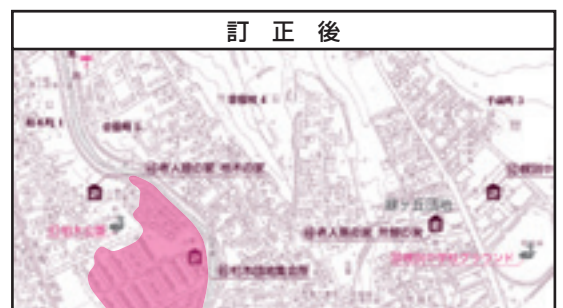
鷺別地区① 土砂災害予想区域図



鷺別地区② 土砂災害予想区域図



幌別地区② 洪水・津波浸水予想区域図



『申し込み』
『問い合わせ』
中の『G』は『グループ』の略です

情報あらかると

子育て支援センターより

移動子育て支援センターを開設します

- ▶日時 10月11日(水) 10時～12時
- ▶場所 若草放課後児童クラブ（若草小学校内）
※小学校裏よりお入りください。
- ▶対象 市内に居住する小学校入学前のお子さんとその保護者
- ▶内容 子どもたちや保護者の交流
- ▶持ち物 上靴（子ども・保護者とも）
※直接会場にお越しください。
- ※車でお越しの方は、放課後児童クラブ玄関前（若草小学校裏）の駐車場をご利用ください。

お父さんと遊ぼうを開催します

- ▶日時 10月21日(土) 10時～12時
- ▶場所 中央子育て支援センター
- ▶対象 小学校入学前のお子さんとお父さん
- ▶内容 絵本や遊具を使った自由遊びなど
※直接会場にお越しください（駐車場あり）。

子育て講座『水とあそぼう』を開催します

- ▶日時 10月23日(月) 10時～12時
- ▶場所 市民プール
- ▶対象 市内に居住する2・3歳のお子さんとその保護者
- ▶定員 30組（申込順）
- ▶内容 親子体操、遊具を使った遊びなど
- ▶参加料 無料
※保護者は入館料500円がかかります。
- ▶持ち物
 - 子ども…バスタオル・水着・水泳用帽子
 - 保護者…バスタオル・Tシャツ・半ズボン・水泳用帽子
 ※排せつを完了していないおさんは、水遊び用紙パンツを着用してください。
- ▶申し込み 10月10日(火)から13日(金)（9時～17時）までに電話でお申し込みください

あそびの広場を開催します

	1歳児グループ	2歳児グループ
日時	10月31日(火)から12月12日(火)までの毎週火曜日 10時～12時	10月26日(木)から12月14日(木)までの毎週木曜日 10時～12時
場所	中央子育て支援センター	
対象	1歳6カ月～2歳5カ月のお子さんとその保護者	2歳6カ月～3歳6カ月のお子さんとその保護者
内容	手遊び、運動遊びなど	手遊び、運動遊び、手作りおもちゃなど
定員	各10組程度（申込順）	
参加料	無料	

- ※初めて参加する親子を優先します。
- ▶申し込み 10月16日(月)から19日(木)（9時～17時）までに電話でお申し込みください

申し込み・問い合わせ
中央子育て支援センター（☎⑧13715）

議員研修会に参加しませんか ～登別市議会議員会主催～

- ▼日時 10月30日(月) 10時～11時30分
- ▼場所 市民会館中ホール
- ▼内容 これからの地域振興策について、地方議会が発揮すべき役割と機能について
- ▼講師 浦野秀一さん（あしこみユニティ研究所代表、日本経営協会講師）
- ▼参加料 無料
- ※直接会場にお越しください。
- ※団体で参加する場合は、事前にお知らせください。

▼問い合わせ 議会事務局

（☎⑧9220）

日本・北海道職業能力開発協会認定のコンピュータサービステクニシャン試験を行います

- ▼月日 11月4日(土)
- ▼場所 登別地方高等職業訓練校
- ▼試験実施部門と時間
 - ①実技試験
 - ①ワープロ部門3級 9時～9時50分
 - ②ワープロ部門2級 9時～10時
 - ③表計算部門3級 10時30分～11時15分
 - ④表計算部門2級 10時30分～11時15分

11時30分

⑤データベース部門3級 13時

⑥データベース部門2級 13時

⑦データベース部門1級 14時

▼定員 各部門、各級とも20人（申込順）

▼受験料 各部門とも3級は5千100円、2級は6千400円

▼その他 試験はウィンドウズXPを使用し、ソフトのバージョンは2003とします

※試験結果は、1カ月後に郵送します。

▼申し込み 受験料を添えて、10月18日(水)までに登別職業訓練協会（☎⑧1450）

育児休業を支援する中小企業事業主を、バックアップする助成金ができました

北海道労働局は、常用労働者が100人以下の企業で、平成18年4月以降、初めて育児休業取得者や短時間勤務適用者が生じた場合、子育てで大変な期間を『育児しごと』の期間と位置づけ、中小企業子育て支援助成金を支給することとしました。

▼問い合わせ 北海道労働局雇用

均等室（☎011-709-2715）
ホームページ <http://www.hokkaido-labor.go.jp/3topics/topics14.doc>

情報あらかると

排水設備工事指定店の 商号変更のお知らせ

- ▼変更前の商号 (有太陽設備)
- ▼変更後の商号 (株太陽(白老町
字石山7-53 ☎0144-8366
66)
- ▼問い合わせ 下水道G
(☎859052)

10月は『労働保険適用 促進月間』です

厚生労働省は、事業主の皆さんに、労働保険についての理解を深めていただくため、毎年10月を労働保険適用促進月間と定めています。

労働保険未加入の事業主の方は、速やかに加入手続きを行い、労働者が安心して働ける職場環境をつくりましょう。

- ▼問い合わせ 室蘭労働基準監督署 (☎236131) またはハローワーク室蘭 (☎228689)

北海道の最低賃金

『ねえみんな、

この金額に目を留めて！』

道内で、事業を営む使用者と労働者(パートタイマー、アルバイトなどを含む)に適用される最低賃金が、10月1日から次のとおり

改正されました。

- ▼最低賃金額 時間額64円
- ※詳しくはお問い合わせください。
- ▼問い合わせ 室蘭労働基準監督署 (☎236131)

石綿業務離職者の 特別健康診断を行います

石綿の製造や取り扱う業務に従事したことがあり、その事業所が廃業や倒産し、または退職者に対する健康診断を拒否するなどの理由で、石綿健康診断を受けることができなかった方を対象に特別健康診断を行います。

- ▼受診料 無料
- ▼申込期間 11月1日(水)～17日(金)
- ▼申し込み 室蘭労働基準監督署 (☎236131)

2級介護講習会を開催します ～シニアワークショップ事業～

- ▼月日 11月1日(水)～12月22日(金)
(土・日曜日、祝日を除く)
- ▼時間 9時～17時
- ※16時で終了する場合があります。
- ▼場所 労働福祉センター(講習)、グリーンコート三愛(実習)
- ▼対象 市内に居住する60歳代前半の方
- ▼定員 20人

※定員を超えた場合は、抽選を行います。

- ▼参加料 無料
- ▼申し込み 10月16日(月)12時までに電話で登別市シルバー人材センター (☎880880)

特設人権・困りごと 相談所を開設します

人権・離婚・不動産・金銭・雇用・いじめなどの問題について、人権擁護委員が無料で相談をお受けします。

- 秘密は固く守られます。
- ▼日時 10月5日(木) 10時～15時
- ▼場所 鉄南ふれあいセンター
- ▼問い合わせ 札幌法務局室蘭支局総務課 (☎225111)

無料調停相談会を開催します ～室蘭調停協会主催～

土地や建物、金銭、家庭、遺産などの民事や家事に関する問題について、無料で相談をお受けします。

- ▼日時 11月2日(木) 10時～15時
- ▼場所 ポスフル室蘭2階文化ホール
- ※当日、直接会場にお越しください。
- ▼問い合わせ 札幌地方裁判所室蘭支部庶務課 (☎446733)

『▼申し込み』『▼問い合わせ』中の『G』は『グループ』の略です

365日、土・日もご利用いただけます

デイサービスセンター
アステルセンの丘

※施設見学並びに1日無料体験は随時受け付けております。
お気軽にご連絡ください。

社会福祉法人 **彩 咲 会**
登別市富岸町1丁目7-8 TEL.(0143)88-2272

時代が変わっても、
あたたかさはかわらない。

第一 滝本館

ご予約・お問合せは
☎(0143)84-2111 <http://www.takimotokan.co.jp>
登別市登別温泉町5番地 info@takimotokan.co.jp

水道料金で賄っている 水道事業会計の今後の見込み



水道事業は、運営に必要な経費を、皆さんからいただく水道料金などで賄っています。

市は、経営の健全化を図るため、平成13年度から平成16年度までの4年間の必要経費を想定して、平成13年7月に、平均15.58%の水道料金の改定を行いました。

その後、事務事業の改善やO A化への取り組み、業務委託など事務事業の効率化を図り、さらには、人件費の抑制など徹底した経費節減と効果的な事業投資に努めてきました。

給水人口と給水収益 ～表1参照

収益的収支は、平成17年度実績で純利益を確保しました。また、平成18年度予算も、純利益を確保できる見込みですが、近年、給水人口の減少や低迷する経済情勢、節水意識の高まりなどにより、水需要や給水収益（水道料金収入）は減少傾向が続くものと予想しています。

【表1】給水人口と年間給水量、給水収益の推移

項目/年度	H13 (実績)	H14 (実績)	H15 (実績)	H16 (実績)	H17 (実績)	H18 (予算)	H19 (見込)	H20 (見込)	H21 (見込)	H22 (見込)	H23 (見込)	H23 -H19
給水人口 (人)	53,682	53,508	53,350	52,951	52,672	52,100	51,710	51,330	50,950	50,750	50,180	▲1,530
年間給水量 (千m ³)	4,644	4,520	4,502	4,529	4,445	4,383	4,336	4,271	4,220	4,169	4,130	▲206
給水収益 (千円)	842,373	858,359	855,744	860,825	843,550	842,620	820,906	808,675	799,059	789,439	782,135	▲38,771

水道事業会計の見通し ～表2参照

今後、水道事業会計は、収益的支出の人件費や減価償却費、資本的支出の投資的経費や企業債償還金などに多くの財源を必要としており、平成19年度以降、正常な事業の運営が難しくなると見込まれます。

【表2】今後の財政収支見通し

(単位：千円)

項目/年度		H17 (実績)	H18 (予算)	H19 (見込)	H20 (見込)	H21 (見込)	H22 (見込)	H23 (見込)	
収益的収支	収入	902,152	899,182	871,006	858,775	849,159	839,539	832,235	
		給水収益	843,550	842,620	820,906	808,675	799,059	789,439	782,135
		その他	58,602	56,562	50,100	50,100	50,100	50,100	50,100
	支出	847,488	896,769	890,705	879,942	870,452	869,610	869,258	
		人件費	112,324	119,648	123,474	116,336	116,922	117,606	118,468
		減価償却費	287,999	284,190	301,895	304,814	304,683	311,376	317,526
		企業債利息 修繕費など	166,577 280,588	163,511 329,420	155,336 310,000	150,112 308,680	142,953 305,894	137,214 303,414	131,940 301,324
	単年度損益（純利益）	54,664	2,413	▲19,699	▲21,167	▲21,293	▲30,071	▲37,023	
	累積欠損金			▲19,699	▲40,866	▲62,159	▲92,230	▲129,253	
資本的収支	収入	186,910	160,000	170,000	109,400	167,000	158,000	193,000	
		企業債	179,600	137,000	155,000	98,000	160,000	156,000	191,000
		その他	7,310	23,000	15,000	11,400	7,000	2,000	2,000
	支出	567,038	568,415	602,346	549,321	596,004	570,041	623,807	
		建設改良費	340,498	355,939	380,646	299,714	330,858	309,810	365,904
		企業債償還金	226,540	207,476	221,700	249,607	265,146	260,231	257,903
		予備費		5,000	0	0	0	0	0
	資金過不足額	▲380,128	▲408,415	▲432,346	▲439,921	▲429,004	▲412,041	▲430,807	
補てん財源		616,915	542,911	439,192	312,993	178,962	53,763	▲55,275	
年度末内部留保額		236,787	134,496	6,846					
年度末資金不足額					▲126,928	▲250,042	▲358,278	▲486,082	

今後の水道事業の課題

市は、安全で良質な水の安定供給を行うという使命を果たすために、浄水場や配水管などの水道施設を常に整備していかなければなりません。

水道事業会計は、これまで経営の合理化に努めてきましたが、試算では表2のとおり平成19年度から収益的収支は赤字になり、平成20年度からは年度末資金に不足を生じると予想され、財源確保が重要な課題となっています。

問い合わせ
水道グループ (☎05 5 5 0 1)
ホームページ
<http://www.city.noboribetsu.hokkaido.jp>

かると

国保・年金グループより

問い合わせ
国保・年金グループ
(☎⁸⁵1771)

国民健康保険被保険者証の更新を行います

平成18年10月31日で有効期間満了となる国民健康保険被保険者証の更新を行います。
新しい被保険者証は、世帯主の方へ郵送交付します(10月中旬郵送予定)。
ただし、納税相談の必要な方や被保険者証の記載内容に変更があり、届け出が必要な方については交付できない場合があります。
また、修学や旅行などで遠隔地証が必要な方は、国保・年金グループ(市役所1階4番窓口)または各支所に新しい被保険者証と印鑑を持参し、申請してください(修学の場合は、在学証明書が必要となりますのであらかじめご用意ください)。
なお、10月31日(火)までに被保険者証が届かない場合はお問い合わせください。

10月1日から国民健康保険と老人保健の一部が変わります

◎出産育児一時金

出産育児一時金が、30万円から35万円に引き上げられます。

◎人互透析を必要とされる方の自己負担限度額の引き上げ(70歳未満の方)

慢性腎不全で人工透析を必要とされる上位所得者世帯(注)の方の自己負担限度額が、1万円から2万円に引き上げられます。
(注)上位所得者世帯…国民健康保険に加入している同一世帯の方の合計した所得金額(基礎控除後)が600万円を超える世帯。

◎食費・居住費の負担(70歳以上の方)

療養病床に入院する70歳以上(長期入院患者)の方は、食料費相当分を今まで負担していましたが、今後は食費と居住費を負担することになります。

区 分		食 費 (1食当たり)	居住費 (1日当たり)
住民税課税世帯		460円	320円
住民税 非課税 世 帯	Ⅱ	210円	
	Ⅰ	130円	
老齢福祉年金 受給世帯		100円	0円

※住民税非課税世帯Ⅱ…国民健康保険に加入する世帯の全員(老人保健の場合は世帯の全員)が住民税非課税の世帯。
※住民税非課税世帯Ⅰ…住民税非課税世帯Ⅱに該当し、かつ、その世帯の各所得が必要経費(年金所得の場合は80万円を上限)を差し引いたときに0円になる世帯。

国民年金保険料の納め忘れはありませんか

～忘れると障害・遺族年金を受けられなくなることも～

年金は、世代と世代の支え合いの制度です。
あなたの納める保険料が、高齢者の生活を支えていると同時に、あなたや家族の年金権を守るためにも、保険料は忘れずに納めましょう。
国民年金の給付には、老後の老齢基礎年金だけでなく、思わぬ事故などにより障がいが残ったときの障害基礎年金、生計を維持している方が亡くなったときの遺族基礎年金があります。
保険料を納期限までに支払っていないと給付を受けられないことがあります。
また、納期限から2年を経過すると保険料を納めることができなくなるため、将来受給する老齢基礎年金の年金額が少なくなったり、受けられなくなったりする場合があります。
金融機関や郵便局、コンビニエンスストアなどで、忘れずに納めましょう。

『申し込み』
『問い合わせ』
中の『G』は『グループ』の略です

野口観光グループ

温泉のご予約は

↓“野口観光”で検索すればアクセスが簡単です。↓

<http://www.noguchi-g.com/>

観光情報やおトクな情報も!

秋の入会キャンペーン 実施中!!

今なら、入会金無料!! さらに水着もプレゼント!!

急募 アルバイトスタッフ募集中(未経験者歓迎!!) 急募

JSS登別スイミングスクール

登別市若草町1丁目4番地6 TEL(0143)86-6800

無料法律相談

交通事故や金銭貸借、損害賠償、離婚などの法律問題について、札幌弁護士会室蘭支部の弁護士が相談をお受けします。相談を希望する方は10月30日(月)までにお申し込みください。

※裁判や調停中のもの、同じ方による同一内容の相談はお受けできません。

◎鉄南ふれあいセンターでの相談

▶日時 11月18日(土) 9時30分～12時

▶場所 鉄南ふれあいセンター
▶担当弁護士 芝垣 美男弁護士
▶定員 6人(申込順)

◎弁護士事務所での相談

▶担当弁護士 芝垣 美男弁護士
▶定員 6人(申込順)

※相談日時は、市民サービスグループにお問い合わせください。

くらしの無料相談

相続や遺言、各種契約などで官公署に提出する書類について、北海道行政書士会室蘭支部の行政書士が、無料で相談をお受けします。

相談を希望される方は、10月13日(金)までにお申し込みください。

▶日時 10月14日(土) 9時30分～12時

▶場所 鉄南ふれあいセンター
▶定員 10人(申込順)

※直接会場にお越しいただいても相談できますが、できるだけ事前にお申し込みください。



◎申し込み・問い合わせ

市民サービスグループ (☎851855)

道営住宅入居者募集!

団地名	所在地	募集区分	募集戸数	家賃	抽選会日時・場所	鍵渡し日
登別西地	鷺別町 5丁目2-2	一般世帯	3LDK 3・4・5階 3戸	16,400円～36,600円	11月13日(月) 13時30分 市民会館 中ホール	
	鷺別町 5丁目2-1		4LDK 4階・1戸	17,800円～39,000円		
若山団地	若山町 4丁目48-1	一般世帯	3LDK 3・4・5階 3戸	19,000円～42,200円		
新川団地	新川町 4丁目46-8	一般世帯	3LDK 3階・1戸	22,600円～49,600円		12月8日(金)
柏木団地	柏木町 1丁目23-2	一般世帯	3DK 3・4階 2戸	13,000円～28,700円		
幌別東地	幌別町 8丁目9-2	高齢・ 身障世帯	3DK 2階・1戸	11,400円～25,000円	11月14日(火) 13時30分 市民会館 中ホール	
	幌別町 8丁目14-4	一般世帯	3DK 3・4階 5戸	11,400円～28,100円		
登別東町地	登別東町 5丁目37-9	高齢・ 身障世帯	3LDK 1階・1戸	22,800円～50,200円		
	登別東町 5丁目36-10	一般世帯	3LDK 3階・1戸	21,500円～47,100円		

※募集区分(一般世帯、高齢・身障世帯)は、募集案内書でご確認ください。
※入居希望者が募集戸数を超えた場合、抽選を行います。
※団地内や住宅内では、犬や猫などの動物を飼うことはできません。

◆申込資格

①家族で入居する方(婚約中の方を含む) ②持ち家のない方 ③現在、公営住宅に入居していない方 ④収入が収入基準の範囲内、それを証明できる方

◆収入基準

区 分	月 収 入 額
入居者または同居者に障がいのある方(障がいの程度に基準があります)	268,000円以下
入居者が60歳以上で同居者も60歳以上または18歳未満の方	
小学校就学前の子どものいる世帯	200,000円以下
上記以外の方	

※月収額は、世帯全員の所得を合計し、家族数などにより計算されます。詳しくは、お問い合わせください。

◆家賃以外の経費

敷金(家賃の2ヵ月分)、ガス設備のリース料、共益費

※駐車場を利用する方は、月額2,540円の駐車場使用料がかかります(1世帯1台分のみ。柏木団地・幌別東団地は無料)。

◆申込期間

10月19日(木)～25日(水)(土・日曜日を除く) 9時～17時

※申込用紙は、10月16日(月)から(土・日曜日を除く)建築住宅グループ、各支所でお渡しします。

申し込み
問い合わせ

建築住宅グループ
(☎854399)

かると

● クリニクルセンターより

◇秋の登別クリーン作戦を行います

～登別市衛生団体連合会主催～

▶日時 10月15日(日) 8時～9時

※少雨決行、雨天の場合は22日(日)に延期します。

▶集積場所 9時までに各地区のゴミステーション

※当日は、ボランティア袋に入れた燃やせないごみだけを収集します。燃やせるごみは、各地区の収集日に出してください。

▶分別方法 燃やせるごみと燃やせないごみの2分別(ペットボトルは燃やせるごみ、ビンと缶は燃やせないごみに分別)

◇野犬掃とうを行います

▶野犬掃とう期間 10月1日(日)～12月31日(日)

※犬を放し飼いにしていると、野犬とみなし捕獲します。

※飼い主の方は、必ず犬をけい留して、首輪、鎖、けい留くいの点検を行ってください。

※飼い犬が行方不明になったときは、室蘭警察署や室蘭保健所、市で保護している場合がありますのでご連絡ください。

◇犬を飼うときは、市に届け出を してください

生後91日以上の子犬を飼うときは登録(飼い主の名前、住所、犬の名前、種類など)が必要です。また、犬が死んだとき、飼い主が変更になったとき、住所が変わったときは届け出が必要です。

問い合わせ 環境対策グループ

(クリニクルセンター内 ☎ 2958)

◇守っていますか?飼い主のマナー

◎散歩時のふんは、必ず持ち帰り、適正に処理をしましょう。

◎ペットのふんや尿のにおいは、飼い主が感じる以上に周囲の迷惑になります。飼育場所は、いつも清潔にして、においが発生しないようにしましょう。

◎綱ひもなどは、ほかの人に迷惑がかからない長さにしましょう。また、放して運動させるのは絶対にやめましょう。

◇野焼きはやめましょう!

ごみの野外での焼却や家庭用小型焼却炉での焼却は禁止されています。

ごみの焼却は、煙やすす、悪臭などにより周囲の方に迷惑をかけるだけでなく、ダイオキシン類や塩化水素などの有害物質発生の原因になります。

ごみは、正しく分別して、ゴミステーションに出すか、専門業者に委託するなど適正に処理しましょう。

11月の粗大ごみ収集

地区名	収集期間	申込期間 (土・日曜日、祝日を除く)
富岸町	11月6日(月) ～11月11日(土)	10月23日(月) ～11月2日(木)
若草町3・4丁目	11月13日(月) ～11月18日(土)	10月30日(月) ～11月10日(金)
新生町5・6丁目、若草町5・6丁目、上鷺別町	11月20日(月) ～11月25日(土)	11月6日(月) ～11月17日(金)
若草町1・2丁目	11月27日(月) ～12月2日(土)	11月13日(月) ～11月24日(金)

※粗大ごみの収集は、電話で受け付けています。

※粗大ごみは、1品ごとにごみ処理券(1枚160円)を張って出してください(1回につき5品まで)。

※粗大ごみの収集日は、『家庭ごみ収集カレンダー』にも掲載されています。

▶申し込み 申込期間の9時～17時(土・日曜日、祝日を除く)に電話で(☎)0200

『申し込み』
『問い合わせ』
中の『G』は『グループ』の略です

**平成19年度
学生募集中**


	願書受付期間	試験日	合格発表
特別推薦試験	9/27(水)～10/3(火)	10/7(土)	10/12(木)
一般推薦試験一次	9/27(水)～10/17(火)	10/21(土)	10/26(木)
一般推薦試験二次	9/27(水)～11/21(火)	11/25(土)	11/30(木)

専門課程 2年制・男女 **介護福祉学科** 専門課程 2年制・男女 **調理師学科**
※各種奨学金制度あります。※海外研修制度、留学も可能です(調理)。

おかげさまで13年連続就職希望者100%就職達成
学校法人北斗文化学園 厚生労働大臣指定養成校



北海道福祉衛生専門学校

介護学科 千051-0004 室蘭市母恋北町1-5-11 ☎(0143)22-7722(代) 入試・就職広報室/ ☎(0143)22-5005
調理学科 千051-0012 室蘭市山手町1-11-34 ☎(0143)25-2211(代) 入試広報室/ ☎(0143)25-2288

上田商事株式会社 豊かな暮らしを応援する 

ユアーズラエだ

登別市新川町2丁目5番地1TEL(0143)85-7711

総合レンタル業  旅行・OA機器
什器備品・イベント  通信機器

株式会社 **レンタコムウエダ**

登別市新川町2丁目5番地1TEL(0143)85-1366

情報あら

し尿収集日のお知らせ（定期収集区域）

11月から平成19年4月までのし尿収集日をお知らせします。

- し尿収集の際は、次のことに留意してください。
- 収集時は立ち会い、収集量を確認してください。
- クリーンチケットで支払いをされる方は、収集日前にチケットをご用意ください。
- 収集日は、天候などにより前後することがあります。

- 臨時収集を希望される方は、お早めにお申し込みください。
- 転居・転出される方は、必ず最終くみ取りを行ってください。
- ▶臨時収集・最終くみ取りの申し込みと収集に関する問い合わせ ㈱東洋興業（☎2935）
- ▶料金などに関する問い合わせ 環境対策グループ（クリンクルセンター内☎2958）

し尿収集日程表

町名	丁番	11月	12月	1月	2月	3月	4月	
登別本町	1丁目	1.2	13.14		3.5.6	19.20		
	2丁目	1~24番地	4.6.7	15.16.18		7.8.9	22.23.24	
		25番地~	8.9.10	19.20.21.22		10.13.14.15	26.27.28.29	
	3丁目	11.13	25.26		16.17	30.31		
登別東町	1丁目	14.15	27.28.29		19.20		2.3	
	2丁目	16.17.18.20		9.10.11.12	21.22.23.24		4.5.6.7	
	3丁目	21.22		13.15	26.27		9.10	
	4丁目	1~29番地	28.29.30		19.20.22		5.6.7	14.16.17
		30番地~	24.25.27		16.17.18	28	1.2.3	11.12.13
	5丁目	1~30番地		5.6.7.8	26.27.29.30		12.13.14	21.23.24
	31番地~		1.2.4	23.24.25		8.9.10	18.19.20	
登別港町	全域	14	27		19		2	
富浦町	全域		11.12		1.2	16.17	26.27.28	
幸町	全域		9	31		15	25	
新栄町	全域		2	19	26		4	
千歳町	1・2丁目	30		17	23		2	
	3~6丁目	13.14	21.22		6.7	15.16	23.24	
幌別町	1~4丁目	15.16	25.26		8.9	17.19	25.26	
	5~8丁目	17.18	27.28		10.13	20.22	27.28	
中央町	全域	1.2	11.12	27.29		6.7	13.14	
常盤町	全域	21.22		9.10	15.16	24.26		
柏木町	全域	4.6	13.14	30.31		8.9	16.17	
片倉町	全域		4.5	20.22	27.28		5.6	
富士町	全域	7.8	15.16		1.2	10.12	18.19	
新川町	全域	24		11	17	27		
桜木町	全域		7.8	24.25		2.3	10.11	
緑町	全域	20	29		14	23		
青葉町	全域		1	18	24		3	
大和町	全域		6	23		1	7.9	
若山町	全域		9	26		5	12	
富岸町	1~3丁目	9.10.11	18.19.20		3.5	13.14	20.21	
新生町	1~3丁目	14.15	26.27		15.16	28.29		
	4~6丁目	16.17	28.29		17.19	30.31		
栄町	1・2丁目	25.27		12.13	19.20	28.29		
	3・4丁目	28.29		15.16	21.22	30.31		
鷺別町	1・2丁目	18.20.21		9.10.11	20.21.22		2.3.4	
	3丁目	22		12.13	23		5	
	4丁目	24.25		15.16	24.26		6.7	
	5・6丁目	27.28.29		17.18.19	27.28	1	9.10.11	
若草町	1・2丁目	30	1	20.22		2.3	12.13	
	3・4丁目		2.4	23.24		5.6	14.16	
	5丁目		5.6	25.26		7.8	17.18	
	6丁目		8.9.11	29.30.31		10.12.13	20.21.23	
美園町	1丁目	1	12		1	14	24	
	2・3丁目	2.4.6	13.14.15		2.3.5	15.16.17	25.26.27	
	4丁目	7	16.18		6.7	19.20	28	
	5丁目	8.9	19.20		8.9	22.23		
上鷺別町	全域	10.11.13	21.22.25		10.13.14	24.26.27		

臨時収集	カルルス町、上登別町、登別温泉町、中登別町、札内町、来馬町、鉾山町、川上町、千歳町の一部、富岸町の一部	5日程度の余裕をみて㈱東洋興業（☎2935）にお申し込みください。
------	---	-----------------------------------

かると

しんた21より

血液が不足しています 献血にご協力ください

- 市役所第2庁舎前
10月12日(木) 9時30分～11時
- マックスバリュ登別店
11月17日(金) 14時30分～16時30分

高齢者対象のインフルエンザ 予防接種を行います

インフルエンザによる肺炎などの合併症を引き起こす確立が高い高齢者を対象に、予防接種を行います。

▶対象

- ①65歳以上の方（接種日現在）
- ②60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器の機能障害、または、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害で、身体障害者手帳（1級）をお持ちの方（接種時に身体障害者手帳の提示が必要です）

問 い 合 わ せ

健康推進グループ
(しんた21内 ☎ 0100)

▶接種料金 自己負担額1,050円
(総額4,074円のうち3,024円は市が負担)

※次の方は無料となります。

- 市民税非課税及び生活保護受給の方（接種時に、介護保険料納入通知書、介護保険料特別徴収通知書、課税証明書（有料）、生活保護受給証明書のいずれかを提示してください）
- 国民健康保険に加入している方（接種時に保険証を提示してください）

※建設国保は対象になりません。

※接種時に、上記該当の確認ができない場合は、有料となります。

▶接種期間 11月1日(水)～12月31日(日)

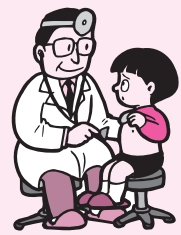
▶接種場所 登別・室蘭市内
でインフルエンザ予防接種
を行っている医療機関

※予約が必要な医療機関もあります。



『申し込み』中の『G』は『グループ』の略です
『問い合わせ』

健康相談・診査



◎8カ月児健康相談

クラス	対 象	受付時間
ひよこ	平成18年3月生 まれて第2子目 以降のお子さん	10:15 ～ 10:30
もぐもぐ	平成18年3月生 まれて第1子目 のお子さん	12:45 ～ 13:00

申し込み
問 い 合 わ せ

健康推進グループ
(しんた21内 ☎ 0100)

◎4カ月児健康診査

▼月日 11月30日(木) (時間は、対象となる家庭に通知します)

▼場所 しんた21

▼対象 平成18年6月16日～平成18年7月15日生まれのお子さん

▼内容 診察、身体計測、栄養相談、育児相談

▼持ち物 母子健康手帳、バスタオル、替えオムツ

▼1歳6カ月児健康診査

▼月日 11月15日(水) (時間は、対象となる家庭に通知します)

▼場所 しんた21

▼対象 平成17年4月生まれのお子さん

▼内容 診察、歯科検診、身体計測、栄養相談、歯科相談、育児相談、フッ素塗布(希望者800円)

▼持ち物 母子健康手帳、お子さんの歯ブラシ

◎3歳児健康診査

▼月日 11月9日(木) (時間は、対象となる家庭に通知します)

▼場所 しんた21

▼対象 平成15年10月生まれのお子さん

▼内容 診察、歯科検診、尿検査、身体計測、栄養相談、歯科相談、育児相談

▼持ち物 母子健康手帳

▼申し込み 事前に電話でお申し込みください

▼申し込み 事前に電話でお申し込みください

▼申し込み 事前に電話でお申し込みください

▼申し込み 事前に電話でお申し込みください

▼申し込み 事前に電話でお申し込みください

▼申し込み 事前に電話でお申し込みください

▼申し込み 事前に電話でお申し込みください

▼申し込み 事前に電話でお申し込みください

▼申し込み 事前に電話でお申し込みください

▼申し込み 事前に電話でお申し込みください

▼申し込み 事前に電話でお申し込みください

▼申し込み 事前に電話でお申し込みください

情報あら

郵便局からのお知らせ

登別駅前郵便局（登別東町）で行っていた郵便物の配達やポストからの収集、貯金・保険の集金事務は、9月19日から登別郵便局（中央町）が行っています。
なお、登別駅前郵便局の窓口業務は引き続き行います。
詳しくはお問い合わせください。

▼問い合わせ 登別駅前郵便局
（☎⑧③1560）・登別郵便局
（☎⑧⑤4427）

北海道よりマツカワのリリースのお願い

カレイの一種であるマツカワ（別名タンタカ、タカノハ）は、天然魚が少なくなり、そのほとんどが人工で育てたものです。
函館市恵山岬からえりも岬までの太平洋沿岸に放流されたマツカワの稚魚は、2歳の冬には約40センチに成長します。

この海域では資源保護のため、胆振海区漁業調整委員会により、全長35センチ未満のマツカワは、漁業者も釣り人も、海中に還元することとされています。

▼問い合わせ 胆振海区漁業調整委員会（☎②④9812）・胆振

支庁水産課（☎②④9811）

ホームページ

URL: <http://www.iburi.pref.hokkaido.lg.jp/ss/sis/kaiiku/matukawa35/>

ukawa35)



健康展を開催します

～登別厚生年金病院主催～

- ▼日時 10月22日(日) 10時～15時
- ▼場所 アーニス
- ▼内容 健康食品や介護用品の展示、体力測定や血圧、血糖値、体脂肪などの健康チェック
- ▼問い合わせ 登別厚生年金病院庶務課（☎⑧④2165）

切れた電線には絶対にさわらないで!!

電線が、人や樹木、看板、アンテナなどに触れると、感電したり火災が発生したりする恐れがあり、非常に危険です。

見つけたときは、ご連絡をお願いします。

▼連絡先 ぼくでん室蘭支店（☎④⑦1112）

10月の歯科救急医療

※受付時間は9時から11時までです。

月日	診療所名	住所・電話番号
10月1日(日)	柴田歯科医院	室蘭市中島町1丁目24-7 (☎④④1022)
	三愛病院 歯科	登別市中登別町24-12 (☎⑧③1111)
10月8日(日)	高橋歯科医院	室蘭市本輪西町1丁目6-8 (☎⑤⑤8401)
	本田歯科医院	伊達市舟岡町350-7 (☎①0142②②1641)
10月9日(月)	宇賀歯科医院	室蘭市中央町2丁目9-10 (☎②②6989)
10月15日(日)	金子歯科医院	室蘭市東町4丁目18-18 (☎④④2621)
10月22日(日)	谷口 歯科	室蘭市御前水町2丁目1-16 (☎③③9090)
10月29日(日)	川本歯科医院	室蘭市中島町2丁目11-14 (☎④⑤0656)

問い合わせ

室蘭歯科医師会 (☎④③3522)

11月の集団予防接種

種類	場所	日時	対象	接種回数	
ポリオ	しんた21	11月2日(木) 12:45~13:15	7~9月生まれ	3カ月以上7歳6カ月未満児	6週間以上の間において2回接種
		11月24日(金) 12:45~13:15	10~12月生まれ		
	鷺別公民館	11月17日(金) 12:45~13:15			
BCG	しんた21	11月8日(水) 12:45~13:15	出生直後から6カ月未満児	1回接種	
		11月21日(火) 12:45~13:15			

【接種上の注意】

- 通院中の方は接種してよいかを主治医と相談してください
- 必ず母子健康手帳を持参してください

※予防接種は無料で受けられます。

※年間日程表は、接種場所やしんた21で配布しています。

問い合わせ

健康推進グループ
(しんた21内☎⑧⑤0100)

かると

郷土資料館の催し

申し込み 郷土資料館

(☎88-1339)

資料館の日・シリーズ縄文文化
「縄の模様であそぼう!」
を行います

▼日時 10月14日(土) 10時~12時

▼場所 郷土資料館

▼内容 粘土で作るアクセサリに縄の模様を付けてみよう

▼定員 20人(申込順)

▼参加料 300円

※高校生

以上は、

別途入

館料190

円が

かりま



自然の工作教室を行います

▼日時 10月28日(土) 10時~12時

▼場所 郷土資料館

▼内容 自然の材料を使った作品作り

▼定員 20人(申込順)

▼参加料 無料

※高校生以上は、別途入館料190円がかかります。

◎申し込み 10月3日(火)10時から

電話で受け付けします

消防本部・消防署からのお知らせ

10月15日~31日は
秋の全道火災予防運動



~『消さないで
あなたの心の 注意の火』~

これから暖房器具の使用により、火災の発生しやすい季節になります。

今年は8月末までに12件の火災が発生しました。ちょっとした油断や不注意からすべてを灰にってしまう火災。常に火の怖さを認識し、次のことに注意しましょう。

- ◎てんぷらを揚げるときや凝固剤を使用するときは、その場を離れない。
- ◎家の周りに燃えやすいものを置かない。
- ◎寝たばこやたばこの投げ捨てをしない。
- ◎子どもに、マッチやライターで遊ばせない。
- ◎電気器具は正しく使い、たこ足配線はしない。
- ◎ストーブに、燃えやすいものを近づけない。
- ◎物置や車庫などに施錠する。
- ◎外出時や寝る前は必ず火の元を確かめる。

なお、期間中、町内会や事業所などを対象に、防火懇談会や消火訓練など、防火活動についての指導を行っています。詳しくは、お近くの消防署または消防支署にお問い合わせください。

平成18年度危険物取扱者保安
講習会を開催します

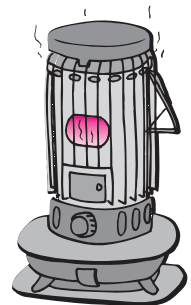
- ▶講習日 11月16日(木)・17日(金) (指定された日)
- ▶場所 室蘭市消防総合庁舎防災研修ホール (室蘭市東町2丁目28-7)
- ▶申し込み 11月6日(月)までに消防本部、消防署、各消防支署に備え付けの申請書により、お申し込みください
- ▶問い合わせ 消防本部

平成18年度登別市甲種防火管理者
資格取得講習会を開催します

- ▶日時 11月9日(木)・10日(金) 9時~17時 (2日間)
- ▶場所 鉄南ふれあいセンター3階ホール
- ▶定員 50人(申込順)
- ▶参加料 3,000円(テキスト代)
- ▶申し込み 10月31日(火)までに消防本部、消防署、各消防支署に備え付けの申請書によりお申し込みください

高齢者世帯・緊急通報システム設置世帯
を対象に防火訪問を行います

- ▶期間 10月~2月
- ▶内容 ストーブやガスコンロ、風呂釜の火気取り扱に関する注意の喚起など
- ▶問い合わせ 消防署



申し込み・問い合わせ

消防本部 (☎85-9611)
消防署 (☎85-2551)

『申し込み』
『問い合わせ』
中の『G』は『グループ』の略です

情報あら

幌別ダムの水を放流する際のサイレンや放送にご注意ください

台風や秋雨前線による雨の時期を迎えました。

ダムの水が増水したときは、水を放流して水位の調節を行います。放流の際は、ダムのサイレンを鳴らし、スピーカーによる放送や警報車でのパトロールを行います。放流中は、胆振幌別川の水位が上昇しますので、ご注意ください。

▼問い合わせ 北海道企業局室蘭地区工業用水道管理事務所 (☎028221)

第4回花壇写真展示会を開催します

▼日時 10月10日(火)～15日(日) 10時～17時(15日(日)は16時まで)

▼場所 アーニス
▼内容 今までの優秀花壇写真の展示

▼問い合わせ 渡辺さん(市民憲章推進協議会 ☎0724)

2006グリーンフェスティバルIN KAME DAを開催します

く収穫祭&ビンゴ大会

▼月日 10月14日(土)・15日(日)

▼場所 亀田記念公園

▼内容 露店・フリーマーケット・ゲーム(9時～16時)、温泉ペア宿泊券ほか豪華賞品のビンゴ大会(13時)など

※フリーマーケットの出店を希望される方は、10月10日(火)までにお申し込みください。

▼申し込み 亀田記念公園 (☎02511)

第2回市民パークゴルフ大会を開催します

▼日時 10月22日(日) 受け付け8時

▼場所 岡志別の森運動公園パークゴルフ場

▼定員 120人(申込順)

▼参加料 1千500円(プレー代、傷害保険料)

▼申し込み 10月15日(日)までに電話で岡志別の森運動公園管理事務所(☎02525)

橋湖への森林浴を楽しむ会を開催します

▼日時 10月19日(木) 集合9時50分 解散13時(予定)

※雨天時は中止します。

▼集合場所 カルス・サン・スポーツランド駐車場

▼持ち物 昼食、飲み物、タオル、雨具

10月の市立図書館行事

▶日時・場所・行事名

日 時	場 所	行 事 名
10月7日(土) 10時30分	鶯 別 公民館	DVD上映会
10月7日(土) 13時30分	市 立 図 書 館	読み語り『絵本劇場』
10月11日(水) 10時30分		読み聞かせ『おはなしくれよん』 わらべうたと絵本
10月14日(土) 13時30分		DVD上映会
10月28日(土) 13時30分		読み語り『おはなしぼけっと』
10月28日(土) 10時30分～15時		1日司書体験(小学生2人を募集し、 図書の貸し出しや返却、整理などの体験をします) (※1)

▶参加料 無料
(※1) 希望される小学生は、10月21日(土)までにお申し込みください。

申し込み 市立図書館 (☎054324)
問い合わせ

ご協力ください 難民の方に衣料を送ります

のぼりべつ国際交流会

昨年は、アジアやアフリカの方がたに、皆さんのご協力で、ダンボール212個分の衣料などを送ることができました。

今年も皆さんのご協力をお願いします。

▶参加料 無料
▶申し込み 10月18日(水) 9時～15時 までに電話で(財)自然公園財団登録支部(☎043141)

▼日時 11月12日(日) 10時～14時
▼場所 市民会館、鶯別公民館、婦人センター

▼受け入れる物 新品の下着、パジャマ、タオル、タオルケット、シーツ、洗濯済みの毛布、ズボン、Tシャツ、ポロシャツなど

※受け入れできない物もありますので、お問い合わせください。

▼搬入方法及び送料一部負担金 りんご箱程度のダンボール箱に入れて持参。1箱につき500円
▼問い合わせ 田中さん(のぼりべつ国際交流会 ☎0797)

かると

パソコン講習会を 開催しています

～NPO法人シニアネットいぶり主催～

▼コース・日時・内容・受講料

コース	日時	内容	受講料
パソコン入門コース	第1水曜日 13時～16時	パソコンの基礎知識、ウィンドウズの操作など	各3,000円
	第2水曜日 13時～16時	ワードの基本操作、文書の保存の仕方	
	第3水曜日 13時～16時	ホームページの検索、お気に入り、履歴の使い方など	
	第4水曜日 13時～16時	電子メールで画像・音楽を送ろう、アドレス帳の作成など	
パソコン相談室	第1・3火曜日 13時～15時	疑問や問題点が解決できるように一緒に考えます	無料

▼場所 地域情報センターP.i.P.
▼定員 各6人(申込順)
▼申し込み 工藤さん
(☎452726)

シニア情報生活アドバイザー 養成講座を開催します

▼日時 10月22日(日)～12月10日(日)
の毎週日曜日(全8回) 13時
30分～16時30分(12月10日(日)は
13時～17時)

▼場所 地域情報センターP.i.P.
▼対象 おおむね50歳以上で、日常的にインターネットを利用し、その活用事例を発表できる方
▼定員 6人(申込順)
▼受講料 3万2千500円(講習代、テキスト代を含む)
▼共催 (財)ニューメディア開発協会、NPO法人シニアネットいぶり
▼申し込み 10月10日(火)までにホームページ(<http://www.sni.mnw.jp>)よりお申し込みください
▼問い合わせ 阿部さん
(☎865384)

体験学習

『そばうち』を行います

▼日時 10月29日(日) 10時～14時
▼場所 札内高原館
▼定員 50人(申込順)
▼参加料 500円
▼講師 登別蕎麦道場
▼申し込み 10月15日(日)までに電話で登別市子ども会育成連絡協議会(☎860724)

秋の市民探鳥会

～南へ渡っていく野鳥たちを
観察しよう～

▼日時 10月15日(日) 8時30分～11時30分
▼集合場所 測量山唐松平(室蘭)

(市)
▼探鳥地 測量山～マスイチ
▼用意するもの 歩きやすい服装、双眼鏡など
※雨天の場合は、中止することがあります。
※直接ご参加ください。
※双眼鏡や鳥類鑑鑑の貸し出しもできます。

▼問い合わせ 成田さん(日本野鳥の会室蘭支部長 ☎851866)

第15回世界食料デー登別 大会を開催します

10月16日(月)は世界食料デーです。飢えと貧困に苦しむ人びとの様子を紹介し、世界の食料問題を『私たちも、もったいない』を考える』をテーマに大会を行います。

▼日時 10月16日(月) 開場17時30分 開演18時
▼場所 市民会館大ホール
▼内容 講演：バングラディッシュからこんには(柳沢美登里さん)、お礼：エチオピアからありがとう(ミンテ・ゲベイエフ&メロン・デスタ夫妻)、ブラ

スバンド演奏(登別青嶺高校)、合唱(幌別中学校1年生)、琴演奏(狩野雅美都社中)、募金の受け付け
▼参加料 無料

男性のための料理教室

▼日時 10月17日(火) 10時～12時30分

▼場所 しんた21
▼内容 炒り鶏、カボチャ煮込み、大根のツナマヨあえなど
▼定員 15人(申込順)
▼参加料 500円

▼持ち物 エプロン、三角きん
▼申し込み 10月14日(土)までに電話で安達さん(登別市食生活改善推進員協議会 ☎857845)

『THE うーみ LIVE in 成田山』を開催します

▼日時 10月9日(月) 開場18時 開演18時30分

▼場所 成田山滝泉寺(中登別町)
▼出演者 うーみ(代表曲：千と千尋の神隠しのイメージアルバム『あの日の川』など)ほか
▼入場料 2千円

▼入場券販売所 成田山滝泉寺、市民会館、登別観光協会、セイコーマートなりた、プチ・レスト道
▼問い合わせ 白田さん(音と人と自然の調和の会 ☎832188)

『申し込み』中の『G』は『グループ』の略です
▼問い合わせ

ちよつと びごと

輝く障害者に 励まされました

先日、市内の総合福祉センターで行われた『ふれあいフェスティバル』に家内と行ってきた。

以前来たときには広く感じられた館内が、今日はたくさんの方で窮屈に感じられ、元気な方がたの熱気で溢れていた。

市内には、障害をのある方がどのくらいいるのだろうか。

まちを歩いていても、すれ違うことは少ない。でも考えてみると障害とは、肢体ばかりではなく、心臓や腎臓、精神に障害のある方もおられる。そういう方とすれ違っても、気がつかないのかもしれない。この日のフェスティバルにも多くの障害者の方が参加されていた。

最近、新聞などでよく『障がい』という文字を見かける。害の字が不快感を表すことから、配慮したらしい。でも、『障害』という字を見慣れているせいか、かえって違和感を感じる。

この日、体験した車いすの試乗

楽しかったこと、悲しかったこと、市への疑問や意見・要望などを情報推進グループへ電話やはがき、封書、ファクス、電子メールでお寄せください。なお、個人や団体への中傷、営利を目的としたお話はご遠慮ください。

情報推進グループ

☎(85) 6586
FAX (85) 1108
Eメール:pr@city.noboribetsu.hokkaido.jp

中央町6-11

では、慣れもあるのだろうか、車いすがいうことを利用してくれなかった。目の見えない方の誘導では、歩くスピードやちよつとした段差にも心配りが必要なこと。音声パソコンではキーボードを見ないで打つことに大変苦慮した。

自分も年を取るし、いつ事故や病気になるって、障害が残るかもしれない。

私は家内の倍近くも体重がある。こんな私を家内が支えることができるのだろうか。そして、精神的にも自分で乗り越えることができるのだろうか。家内にも多くの苦勞を掛けることになる。

このフェスティバルには、数多くの福祉団体が実行委員として参加していた。障害者の方で結成されている団体の方は、そんな不安を乗り越えてきたのだと思う。なんと頼もしいことだろう。そう考えると参加している障害者の方が輝いているように見えた。

自分も精一杯頑張つて生き、世の中にも少しでも役立てるよう努力したいと思う。

(団塊の世代の市民)

ほん

今月の新着図書

市立図書館
☎(85) 4324

ぬるい生活

群 ようこ 著

20代の体と心のモノサシで生きていたら大変。体調不良、心の不調と気長にのんびりつきあう日常をつづる。「そんなにがんばらなくても、いいと思う」というメッセージが込められた更年期エッセイ。

身体にいい家、悪い家

前田智幸・川井龍介 著

現代の住宅は化学物質まみれ！間違いだらけの断熱や気密…。家の「内側」にこそ、危険が潜んでいる。日本の住宅がはらむ危うさの実相を解き明かし、健康で快適な室内空間をつくるための処方せんを提示する。

このほかに新しく入った本

- ◇東京ダモイ 鍋木 蓮 著
- ◇ハルピンの詩がきこえる 加藤 淑子 著
- ◇鎮魂のカラコルム 石川 信義 著
- ◇買えない味 平松 洋子 著
- ◇こちら北国、山の中 三上亜希子 著
- ◇六甲随筆 陳 舜臣 著
- ◇神の箱舟 高野裕美子 著
- ◇三年坂 火の夢 早瀬 乱 著

※図書館では、毎月購入している本の全リストを差し上げています。ご利用ください。

不用品ダイヤル市

お申し込み・お問い合わせは
登録消費者協会 (☎8307)

火～金曜日 (祝日を除く) 10:00～16:00
※お申し込みは、市内に居住する方が対象です。

ゆずります (売ります)

- 電子オルガン●五月人形●子ども用自転車 (3～5歳) ●マウンテンバイク (24インチ) ●ひな人形●ワープロ●パソコン用モニター (15インチ) ●もちつき器●スキー板 (165センチ) ●スキー靴 (22.5センチ、25.5センチ) ●ホッケー用スケート (22.5センチ、23センチ) ●フィギュアスケート (20センチ白) ●石油ストーブ (煙突付き) ●鋳物ストープ●三輪車 (3～5歳用) ●チャイルドシート●スタッドレスタイヤ (165-80-R13ホイール付き) ●電動ミシン●電子レンジ台 (米びつ付き) ●オーブントースター●木製の箱 (120×75×26センチ) ●子ども用学習机 (木製・高さ調節あり) ●スチール本棚●ピアノ●ホームタンク (90リットル) ●水槽 (長さ90×奥行45センチ、60×30×30センチ、50×26×36センチ) ●食器棚 (ステンレス製) ●ゴルフクラブ (左利き用アイアン9本) ●コンポスト (大) ●剣道着 (はかま・防具一式、中・高生用) ●ビデオデッキ●パソコン用スキャナー

ゆずってください (買います)

- 電動三輪車●作業用回転いす●自転車用補助いす●電動ミシン●ノートパソコン●ワープロ●車いす (折りたたみ式) ●リール●ライティングデスク●野球用グローブ (大人右利き用) ●スケート (19センチ) ●チャイルドシート●三本糸ロックミシン●フォークギター●水槽 (長さ90×奥行60センチ、45×90×30センチ) ●チャイルドシート●三輪車 (大人用) ●CD・ラジオデッキ (音声多重)

木と森のあそび場

～NPO法人モモンガくらぶ主催～

小さな子どもから大人まで、いろんな人が集まって、木に触れたり、森の中で遊んだり、自然の中で学んだり、そんなイベントを用意しています。

▶日時・内容

- 10月7日(土)…秋の野点(11時～)、クラフト教室(14時～)
- 10月8日(日)…木をつかった草木染め・クラフト教室(10時～)、森のおうち広場イベント(13時～)、もっきんづくり(14時30分～)
- 10月9日(月)…自然物を使った世界のおもちゃ&プチ木工体験(11時～、13時30分～)

※木の大型遊具の『木と森の遊び場』の会場は、常時開放しています(9時～17時30分、9日(月)のみ15時まで)。

※プログラムの申し込みは、開始1時間前から受け付けします。

※プログラムは、参加料100円～500円(材料代)がかかります。



問い合わせ ふおれすと鉱山(☎052569)

フラワーアレンジメント教室の開催

- ▶日時 11月17日(金)・24日(金) 13時～14時30分
- ▶場所 市民会館
- ▶内容 プリザーブドフラワーを使ったクリスマスアレンジづくり
- ▶対象 市内に居住または通勤する方
- ▶講師 小澤樹里さん(日本余暇文化振興会)
- ▶定員 10人(申込順)
- ▶参加料 3,500円
- ▶持ち物 はさみ、ラジオペンチ、ピンセット、カッター、ビニール袋2枚
- ▶申し込み 10月10日(火)から17日(火)(土・日曜日を除く)までに電話でお申し込みください

市民キンボール大会を開催します

- ▶日時 11月11日(土) 受け付け9時～9時20分
- ▶場所 総合体育館
- ▶対象 市内に居住または通勤・通学する小学生以上の方
- ▶参加料 小・中学生1チーム 500円
一般 1チーム 1,000円

※大会当日に持参してください。

※傷害保険は、主催者で加入します。

▶表彰 小学生・中学生・一般の各部門の3位まで表彰(参加賞もあります)

▶チーム編成 1チーム…選手4人、控え選手1人

※4人でも参加できます。

※未経験者でも参加できます。

▶申し込み 10月24日(火)から11月7日(火)までに、総合体育館または文化・スポーツ振興財団に備え付けの申込書により、お申し込みください

申し込み・問い合わせ
文化・スポーツ振興財団(☎01116)

と な り ま ち ・ ホ ッ ト ラ ン

白老町

2006いきいきフェスティバル 生活習慣を見直してみませんか

体力チェックや食生活バランスチェックなど、健康に関するイベントが満載です。

ご家族みんなでお越しください。

▶日時 10月14日(土) 9時30分～14時30分

▶場所 白老町総合保健福祉センター(いきいき4・6)

▶内容 食生活バランスチェック、体力チェック、歯のワンポイントアドバイス、福祉団体による出店など

▶問い合わせ 白老町健康福祉課(☎0144②5531)

室蘭市

読書の秋 港の文学館入門講座(無料)

室蘭の作家や文学活動などを学びませんか。

▶日時 10月14日(土)～28日(土) 13時～16時(土曜日、3回1コース)

▶場所 港の文学館

▶定員 15人程度

▶講師 樋口游魚さん、駒木佐助さんほか

▶申し込み 10月7日(土)までに住所、氏名、電話番号を記入して、郵送またはファクス、電話で港の文学館(☎051-0022 室蘭市海岸町3丁目6-12、☎・FAX②1501)

伊達市

だて物産まつりに ご家族でお越しください

地元でとれた新鮮な野菜や魚介類、農畜産品、名産品などを盛りだくさん用意しています。

この機会に、ぜひ伊達の秋の味覚を味わってみませんか。

皆さんのお越しを、お待ちしております。

▶日時 10月14日(土) 10時～16時・15日(日) 9時30分～15時30分

▶場所 道の駅『だて歴史の杜』黎明観前

▶問い合わせ NPO法人だて観光協会(☎0142⑤5567)

人のうごき(平成18年8月末日現在) / 人口53,871(+23) 世帯24,776(+18) () は前月比 この広報紙は再生紙を使用しています。

発行・編集/登別市総務部情報推進グループ ☎059-0012 北海道登別市中央町6-11 ☎0143⑥6586 FAX0143⑥1108
ホームページ: <http://www.city.noboribetsu.hokkaido.jp> Eメール: pr@city.noboribetsu.hokkaido.jp